

室蘭工業大学  
令和3年度 企業アンケート

集計結果報告書  
令和3年12月



## 目次

I. 調査の概要.....	4
II. 調査結果の要約.....	6
III. 調査集計結果.....	8
1. 卒業生採用企業等の人材ニーズや期待への対応度.....	8
2. 卒業者の能力や意識の水準についての認識.....	10
3. 本学の就職支援活動についての印象.....	12
4. 今後の本学卒業者に対する求人・採用意欲.....	14
5. 本学卒業者の採用理由.....	16
6. 本学卒業者の採用状況.....	18
7. 本学卒業者の職種.....	24
8. 教育目標に関連して、本学卒業者の意識や身につけている能力についての感想.....	30
9. 本学の学生への教育活動についての印象.....	35
10-1. 今後、本学に希望する教育内容.....	37
10-2. 選択肢以外で望む強化すべき教育(自由記述).....	38
11. 本学全般についてのご意見、ご要望(自由回答).....	39
◆QS 世界大学ランキングへの協力意向.....	エラー! ブックマークが定義されていません。

# I. 調査の概要

①実施時期：令和3年8月10日～10月31日

②対象：室蘭工業大学 卒業生採用企業より抽出した786社

③方式：郵送依頼・郵送回収方式

④回答・回収状況：249社（回収率：31.7%）

※＜参考＞前回平成30年度調査では配布615社/回答298社（回収率：48.5%）

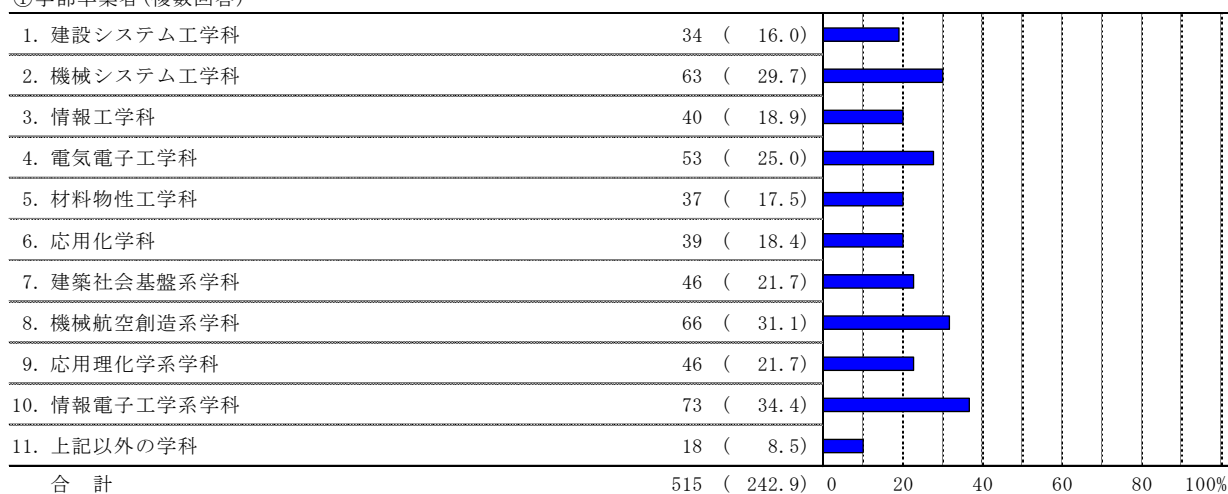
⑤集計・分析にあたっての回答企業の処理：

本調査では回答企業の評価を学科別に分析することを目的に、一企業で例えば「建設システム工学科」と「機械システム工学科」について雇用実績があれば2社という扱いにし、「建設システム工学科」と「機械システム工学科」卒業生の印象などに反映させる方式をとっている。

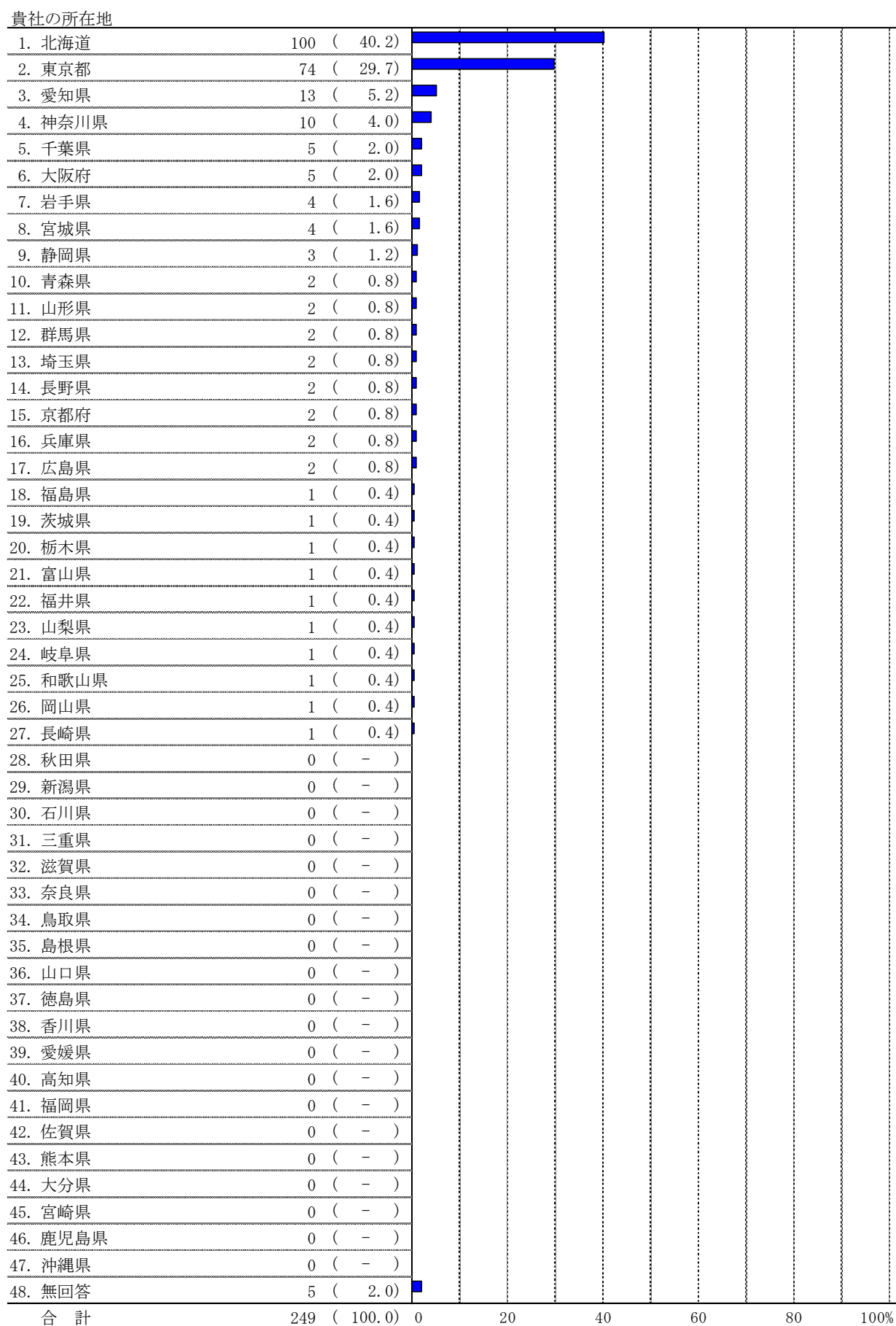
したがって、分析・報告にあたっての母数は下図表の全体〔515〕社で各種クロス集計などを行っている。

6. 現在、貴社に雇用されている本学卒業者の出身学科等について

①学部卒業者（複数回答）



⑥ 回答企業の県別分布



## Ⅱ. 調査結果の要約

### 1. 卒業生採用企業等の人材ニーズや期待への対応度

本学卒業生が企業等の人材ニーズや期待に、「十分応えている」71.5%、「どちらかといえば応えている」21.9%を合わせた肯定的回答の合計は全体として93.4%となっている。

### 2. 卒業生の能力や意識の水準についての認識

卒業生の能力や意識の水準について、「全体として高いと感じる」「どちらかといえば高いと感じる」との肯定的回答は全体として88.9%。

### 3. 本学の就職支援活動についての印象

本学の就職支援活動について、「全体として熱心だと感じる」「どちらかといえば熱心だと感じる」との肯定的回答は全体として78.3%。

### 4. 今後の本学卒業生に対する求人・採用意欲

本学卒業生について「今後も積極的に求人・採用していきたい」と回答した企業等は全体として83.7%。

### 5. 本学卒業生の採用理由

本学卒業生の採用理由については、全体として「過去の卒業生の実績が認められるから」の割合が67.8%で最も高く、次いで「専門分野が当社に合致しているから」59.2%、「国立大学卒であり、一定水準以上の能力が認められるから」58.3%となっている。

### 6. 本学卒業生の採用状況

回答企業の本学学科卒業生①学部卒業生の採用人数は、これまでの調査年度全てにおいて5人以上採用している企業が概ね6割以上となっている。

②大学院博士前期(修士)課程修了者について、5人以上採用している企業は調査年度により幅が出ている。③大学院博士後期課程修了者は、当然ながら採用人数は少なくなっている。

### 7. 本学卒業生の職種

学部卒業生に関しては、今回調査で全体として技術職が85.2%、次いで総合職28.7%、営業職13.8%、研究職11.8%、事務職10.7%となっている。

大学院博士前期(修士)課程修了者については、今回調査で技術職が81.7%、総合職が31.0%、研究職が24.1%となっている。

大学院博士後期課程修了者については、今回調査で技術職が73.3%、研究職33.3%となっている。

## 8. 教育目標に関連して、本学卒業者の意識や身につけている能力についての感想

学部卒業者全体で、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた肯定的意見の割合が高い項目は、「基礎科学及び工学に関する専門知識を身につけている卒業者が多い」96.3%、「社会的常識を持ち、健全な人間関係を築くことができる卒業者が多い」91.2%、「仕事上の課題等に責任感、倫理観をもって積極的に取り組む行動力を持った卒業者が多い」90.9%、「科学技術に強い関心を持った卒業者が多い」89.6%などが挙げられる。

## 9. 本学の学生への教育活動についての印象

本学の学生への教育活動について、「全体として熱心だと感じる」「どちらかといえば熱心だと感じる」の肯定的意見は全体として91.8%。

### 10-1. 今後、本学に希望する教育内容

今後、本学に望む教育内容としては、全体として「コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養うカリキュラム」67.0%、次いで「技術者、研究者としての誇りや意欲を高め社会へ貢献できる人間を目指した教育」64.1%が顕著に高くなっている。

### 11. 本学全般についてのご意見、ご要望（自由回答）

本学全般についての意見や要望等の記載をいただいた。

本欄への記載については、意見・要望よりも卒業者の活躍や今後の人材輩出に対する期待などが多くを占めている。

### ◆QS世界大学ランキングへの協力意向

付問のQS世界大学ランキング調査についての依頼について、回答企業72社(28.9%)から「参加する」意向をいただいた。参加する企業については、集計結果原本「R3企業\_意見・世界大学ランキング参加意向」に掲載している。

以上

### 【本文中の図表数値についての留意点】

9. 卒業者からの印象やあなたをご存知の範囲で、本学の学生への教育活動について、どう感じておられますか

	全体として熱心だと感じる	どちらかといえば熱心だと感じる	あまり熱心とは感じない	熱心であると感じない	何ともいえない、わからない	無回答	「全体として熱心だと感じる」+「どちらかといえば熱心だと感じる」
平成16年度(368)	40.2	44.3	3.3	0.5	11.1	0.5	84.5
平成19年度(392)	36.2	47.2	4.3	—	12.0	0.3	83.4
平成21年度(393)	38.9	48.3	—	—	11.7	1.0	87.3
平成24年度(327)	27.8	46.8	3.1	0.3	19.6	2.4	74.6
平成27年度(357)	44.0	48.5	2.0	—	4.5	1.1	92.4
平成30年度(689)	50.5	41.2	1.5	0.3	4.9	1.6	91.7
令和3年度(515)	42.9	48.9	2.1	—	5.4	0.6	91.8
	(社)					(%)	(%)

※上図表右端の合計値、本設問であれば回答の「全体として熱心だと感じる」「どちらかといえば熱心だと感じる」の合計値は、小数点第2位を四捨五入して表示しています。そのため、合計値欄に表示された数値が図表上に表示された数値の合計と合致しない(0.1)の差異が出る場合がありますのでご了承ください。

### Ⅲ. 調査集計結果

#### 1. 卒業生採用企業等の人材ニーズや期待への対応度

本学卒業生が企業等の人材ニーズや期待にできていると思うかとの設問である。

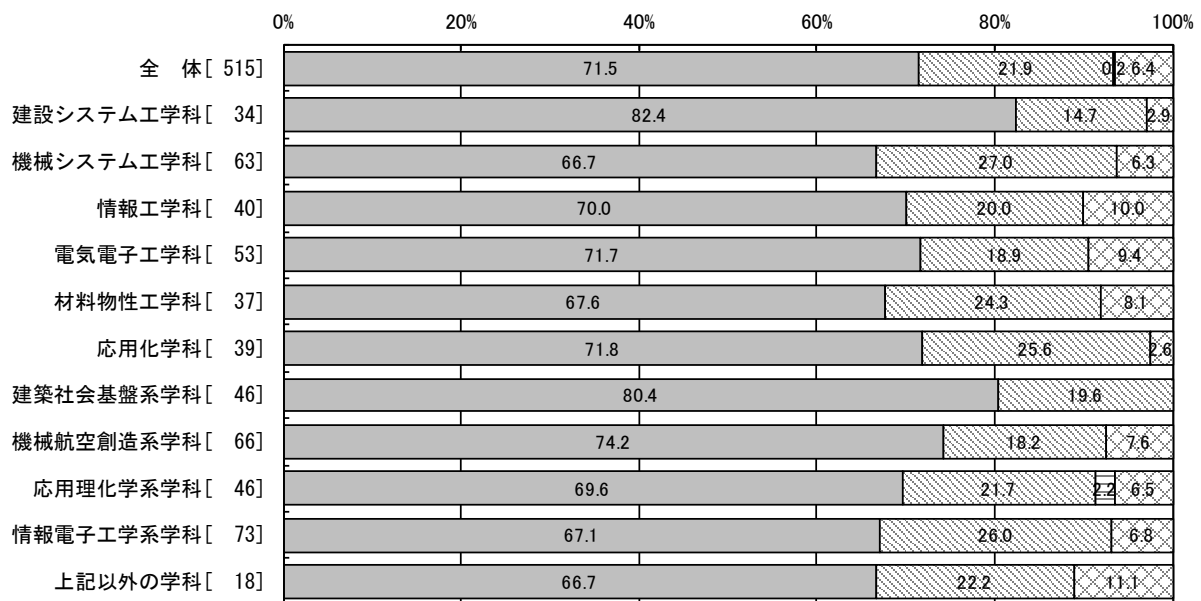
全体として「十分できている」71.5%、「どちらかといえばできている」21.9%を合わせた肯定的回答の合計は 93.4%となっている。母数が少ないので分析は難しいところだが、学科別に若干の差異もみられる。<これまでの調査との比較>でみると、積極的な選択肢である「十分できている」がこれまでの調査で最も高い数値となっている。

##### 1. 本学の卒業生は全体として、貴社の人材ニーズや期待にできていると思われませんか

	十分できている	どちらかといえばできている	やや不足している	不足している	個人間のばらつきがあり何ともいえない	無回答	「十分できている」+「どちらかといえばできている」
全体[ 515]	71.5	21.9	—	0.2	6.4	—	93.4
建設システム工学科[ 34]	82.4	14.7	—	—	2.9	—	97.1
機械システム工学科[ 63]	66.7	27.0	—	—	6.3	—	93.7
情報工学科[ 40]	70.0	20.0	—	—	10.0	—	90.0
電気電子工学科[ 53]	71.7	18.9	—	—	9.4	—	90.6
材料物性工学科[ 37]	67.6	24.3	—	—	8.1	—	91.9
応用化学科[ 39]	71.8	25.6	—	—	2.6	—	97.4
建築社会基盤系学科[ 46]	80.4	19.6	—	—	—	—	100.0
機械航空創造系学科[ 66]	74.2	18.2	—	—	7.6	—	92.4
応用理化学系学科[ 46]	69.6	21.7	—	2.2	6.5	—	91.3
情報電子工学系学科[ 73]	67.1	26.0	—	—	6.8	—	93.2
上記以外の学科[ 18]	66.7	22.2	—	—	11.1	—	88.9

(社) (%) (社) (%)

##### 1. 本学の卒業生は全体として、貴社の人材ニーズや期待にできていると思われませんか



十分できている                      どちらかといえばできている                      やや不足している  
不足している                      個人間のばらつきがあり何ともいえない                      無回答



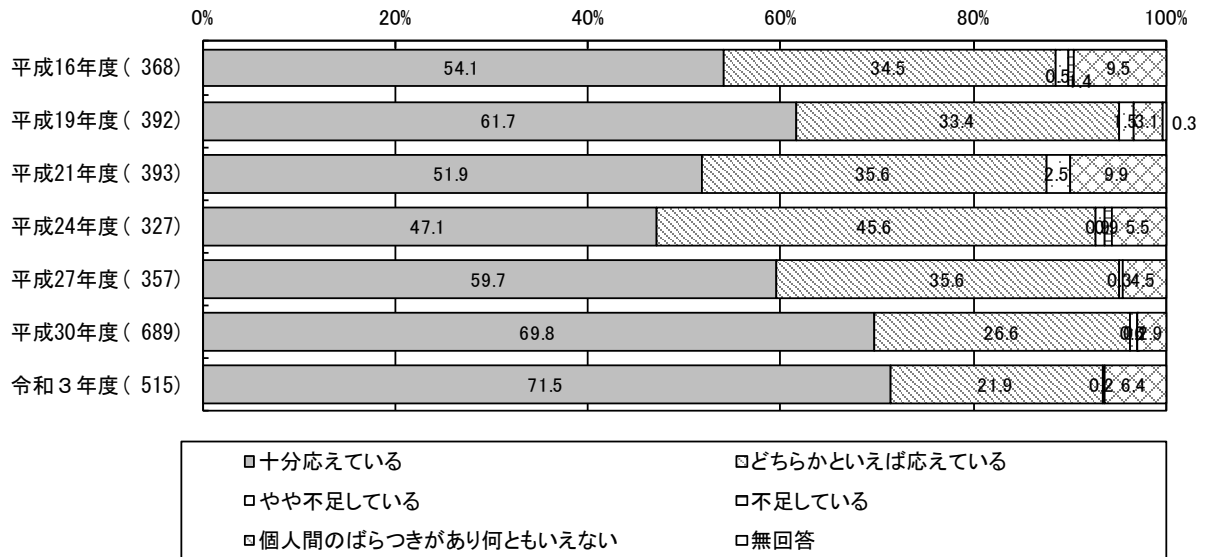
<これまでの調査との比較>

1. 本学の卒業者は全体として、貴社の人材ニーズや期待に応えていると思われませんか

	十分応えている	どちらかといえば応えている	やや不足している	不足している	個人間のばらつきがあり何ともいえない	無回答	「十分応えている」+「どちらかといえば応えている」
平成16年度(368)	54.1	34.5	1.4	0.5	9.5	—	88.6
平成19年度(392)	61.7	33.4	1.5	—	3.1	0.3	95.2
平成21年度(393)	51.9	35.6	2.5	—	9.9	—	87.5
平成24年度(327)	47.1	45.6	0.9	0.9	5.5	—	92.7
平成27年度(357)	59.7	35.6	0.3	—	4.5	—	95.2
平成30年度(689)	69.8	26.6	0.6	0.1	2.9	—	96.4
令和3年度(515)	71.5	21.9	—	0.2	6.4	—	93.4

(社) (社) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%)

1. 本学の卒業者は全体として、貴社の人材ニーズや期待に応えていると思われませんか



## 2. 卒業者の能力や意識の水準についての認識

卒業者の能力や意識の水準について、「全体として高いと感じる」「どちらかといえば高いと感じる」との肯定的回答は全体として88.9%。

<これまでの調査との比較>でみると肯定的回答は、過去2回(平成27年度・平成30年度)と比較すると若干低下している。

### 2. 本学の卒業者の能力や意識の水準について、どう感じておられますか

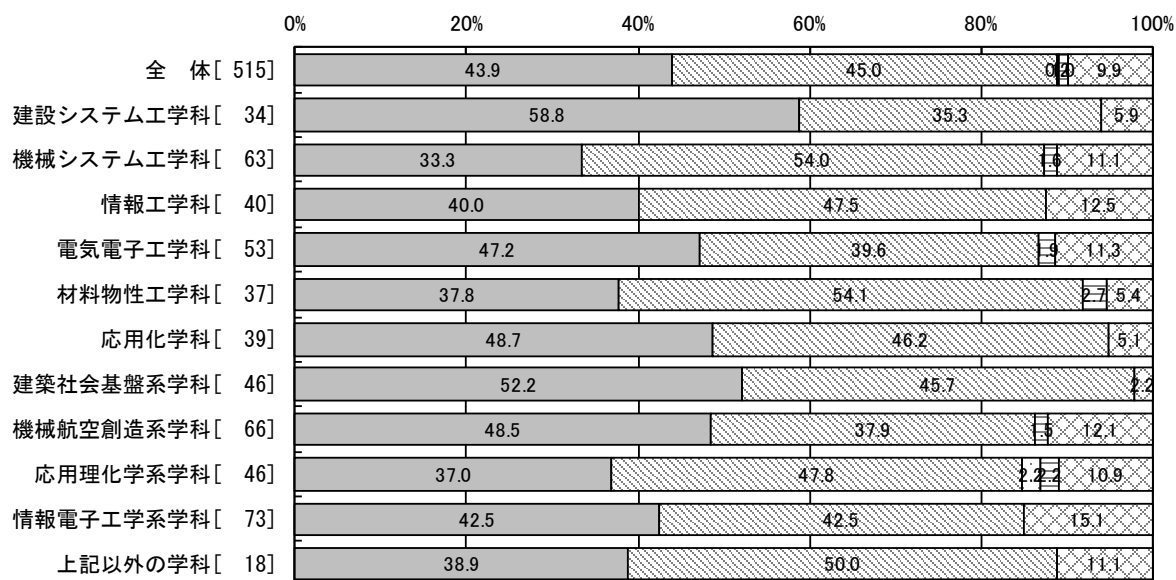
	全体として高いと感じる	どちらかといえば高いと感じる	どちらかというやや低いと感じる	低いと感じる	個人間のばらつきがあり何ともいえない	無回答	「全体として高いと感じる」+「どちらかといえば高いと感じる」
全体[ 515]	43.9	45.0	0.2	1.0	9.9	—	88.9
建設システム工学科[ 34]	58.8	35.3	—	—	5.9	—	94.1
機械システム工学科[ 63]	33.3	54.0	—	1.6	11.1	—	87.3
情報工学科[ 40]	40.0	47.5	—	—	12.5	—	87.5
電気電子工学科[ 53]	47.2	39.6	—	1.9	11.3	—	86.8
材料物性工学科[ 37]	37.8	54.1	—	2.7	5.4	—	91.9
応用化学科[ 39]	48.7	46.2	—	—	5.1	—	94.9
建築社会基盤系学科[ 46]	52.2	45.7	—	—	2.2	—	97.8
機械航空創造系学科[ 66]	48.5	37.9	—	1.5	12.1	—	86.4
応用理化学系学科[ 46]	37.0	47.8	2.2	2.2	10.9	—	84.8
情報電子工学系学科[ 73]	42.5	42.5	—	—	15.1	—	84.9
上記以外の学科[ 18]	38.9	50.0	—	—	11.1	—	88.9

(社)

(%)

(%)

### 2. 本学の卒業者の能力や意識の水準について、どう感じておられますか



- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 全体として高いと感じる        | <input type="checkbox"/> どちらかといえば高いと感じる |
| <input type="checkbox"/> どちらかというやや低いと感じる    | <input type="checkbox"/> 低いと感じる         |
| <input type="checkbox"/> 個人間のばらつきがあり何ともいえない | <input type="checkbox"/> 無回答            |

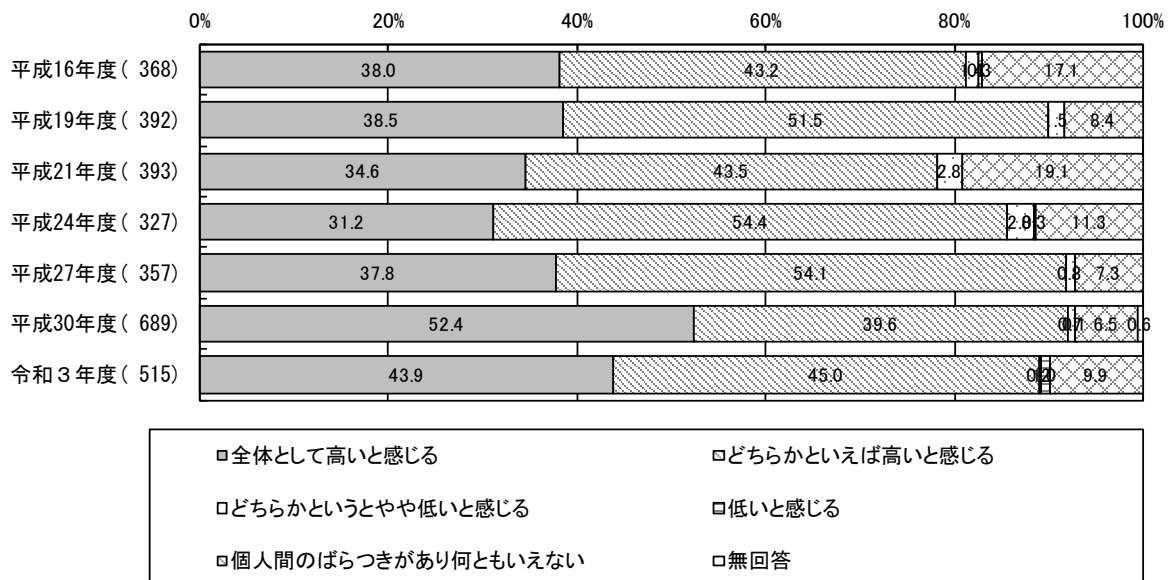
<これまでの調査との比較>

2. 本学の卒業者の能力や意識の水準について、どう感じておられますか

	全体として高いと感じる	どちらかといえば高いと感じる	どちらかというやや低いと感じる	低いと感じる	個人間のばらつきがあり何ともいえない	無回答	「全体として高いと感じる」+「どちらかといえば高いと感じる」
平成16年度(368)	38.0	43.2	1.4	0.3	17.1	—	81.3
平成19年度(392)	38.5	51.5	1.5	—	8.4	—	90.1
平成21年度(393)	34.6	43.5	2.8	—	19.1	—	78.1
平成24年度(327)	31.2	54.4	2.8	0.3	11.3	—	85.6
平成27年度(357)	37.8	54.1	0.8	—	7.3	—	91.9
平成30年度(689)	52.4	39.6	0.7	0.1	6.5	0.6	92.0
令和3年度(515)	43.9	45.0	0.2	1.0	9.9	—	88.9

(社) (社) (社)

2. 本学の卒業者の能力や意識の水準について、どう感じておられますか



### 3. 本学の就職支援活動についての印象

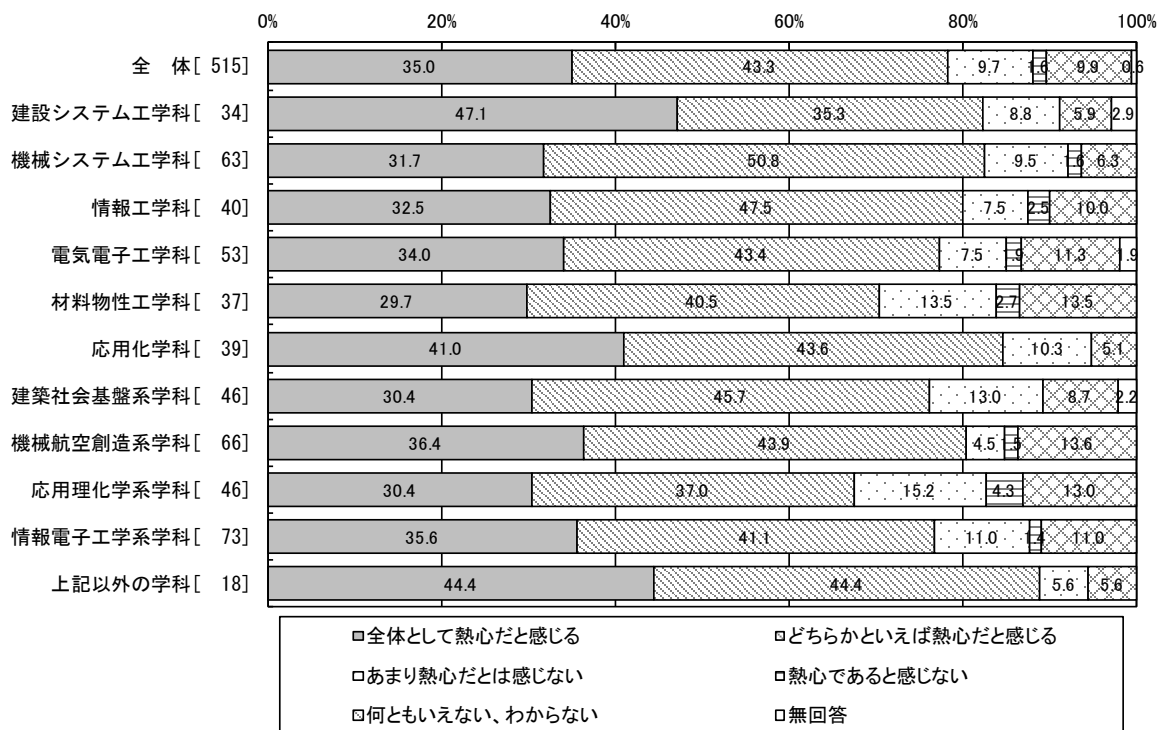
本学の就職支援活動について、「全体として熱心だと感じる」「どちらかといえば熱心だと感じる」との肯定的回答は全体として78.3%。

<これまでの調査との比較>でみると、「全体として熱心だと感じる」「どちらかといえば熱心だと感じる」を合わせた割合は、過去2回(平成27年度・平成30年度)と同じ程度である。

3. 本学の企業等への求人・卒業予定者紹介などの就職支援活動について、どう感じておられますか

	全体として熱心だと感じる	どちらかといえば熱心だと感じる	あまり熱心だとは感じない	熱心であると感じない	何ともいえない、わからない	無回答	「全体として熱心だと感じる」+「どちらかといえば熱心だと感じる」
全体[515]	35.0	43.3	9.7	1.6	9.9	0.6	78.3
建設システム工学科[34]	47.1	35.3	8.8	—	5.9	2.9	82.4
機械システム工学科[63]	31.7	50.8	9.5	1.6	6.3	—	82.5
情報工学科[40]	32.5	47.5	7.5	2.5	10.0	—	80.0
電気電子工学科[53]	34.0	43.4	7.5	1.9	11.3	1.9	77.4
材料物性工学科[37]	29.7	40.5	13.5	2.7	13.5	—	70.3
応用化学科[39]	41.0	43.6	10.3	—	5.1	—	84.6
建築社会基盤系学科[46]	30.4	45.7	13.0	—	8.7	2.2	76.1
機械航空創造系学科[66]	36.4	43.9	4.5	1.5	13.6	—	80.3
応用理化学系学科[46]	30.4	37.0	15.2	4.3	13.0	—	67.4
情報電子工学系学科[73]	35.6	41.1	11.0	1.4	11.0	—	76.7
上記以外の学科[18]	44.4	44.4	5.6	—	5.6	—	88.9

3. 本学の企業等への求人・卒業予定者紹介などの就職支援活動について、どう感じておられますか



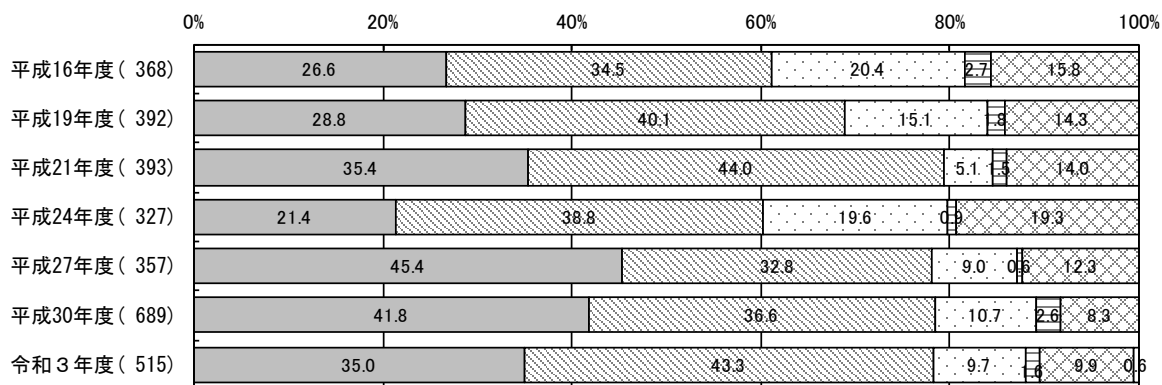
<これまでの調査との比較>

3. 本学の企業等への求人・卒業予定者紹介などの就職支援活動について、どう感じておられますか

	全体として熱心だと感じる	どちらかといえば熱心だと感じる	あまり熱心だとは感じない	熱心であると感じない	何ともいえない、わからない	無回答	
平成16年度(368)	26.6	34.5	20.4	2.7	15.8	—	61.1
平成19年度(392)	28.8	40.1	15.1	1.8	14.3	—	68.9
平成21年度(393)	35.4	44.0	5.1	1.5	14.0	—	79.4
平成24年度(327)	21.4	38.8	19.6	0.9	19.3	—	60.2
平成27年度(357)	45.4	32.8	9.0	0.6	12.3	—	78.2
平成30年度(689)	41.8	36.6	10.7	2.6	8.3	—	78.4
令和3年度(515)	35.0	43.3	9.7	1.6	9.9	0.6	78.3

(社) (%) (%)

3. 本学の企業等への求人・卒業予定者紹介などの就職支援活動について、どう感じておられますか



- 全体として熱心だと感じる
- どちらかといえば熱心だと感じる
- あまり熱心だとは感じない
- 熱心であると感じない
- 何ともいえない、わからない
- 無回答

#### 4. 今後の本学卒業者に対する求人・採用意欲

本学卒業者について「今後も積極的に求人・採用していきたい」と回答した企業等は全体として83.7%。

<これまでの調査との比較>でみると、「今後も積極的に求人・採用していきたい」割合は、前回調査(平成30年度)と比較すると若干(6.1%)低下している。

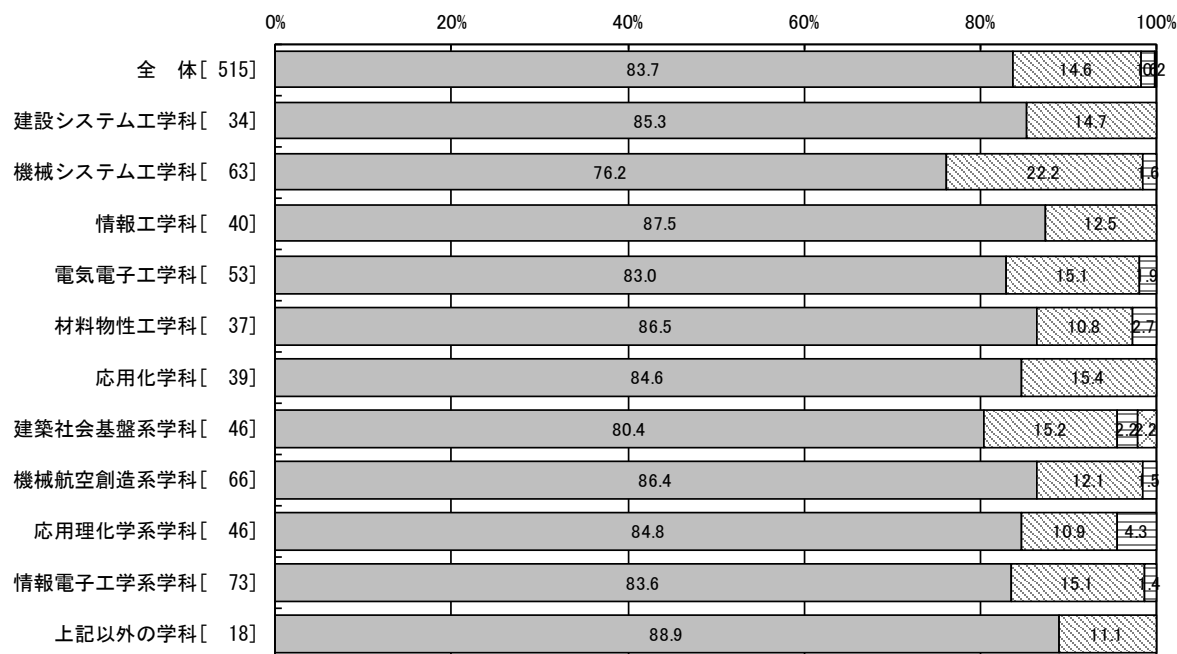
#### 4. 今後の本学の卒業者についての求人・採用に関してどうお考えですか

	今後も積極的に 求人・採用 していきたい	他の大学と同 じレベルで求 人・採用を考 えていく	求人・採用を していく予定 はない	採用は個人本 位であり、何 ともいえない	その他	無回答
全体[ 515]	83.7	14.6	—	1.6	0.2	—
建設システム工学科[ 34]	85.3	14.7	—	—	—	—
機械システム工学科[ 63]	76.2	22.2	—	1.6	—	—
情報工学科[ 40]	87.5	12.5	—	—	—	—
電気電子工学科[ 53]	83.0	15.1	—	1.9	—	—
材料物性工学科[ 37]	86.5	10.8	—	2.7	—	—
応用化学科[ 39]	84.6	15.4	—	—	—	—
建築社会基盤系学科[ 46]	80.4	15.2	—	2.2	2.2	—
機械航空創造系学科[ 66]	86.4	12.1	—	1.5	—	—
応用理化学系学科[ 46]	84.8	10.9	—	4.3	—	—
情報電子工学系学科[ 73]	83.6	15.1	—	1.4	—	—
上記以外の学科[ 18]	88.9	11.1	—	—	—	—

[社]

(%)

#### 4. 今後の本学の卒業者についての求人・採用に関してどうお考えですか



今後も積極的に求人・採用していきたい

他の大学と同じレベルで求人・採用を考えていく

求人・採用をしていく予定はない

採用は個人本位であり、何ともいえない

その他

無回答

<これまでの調査との比較>

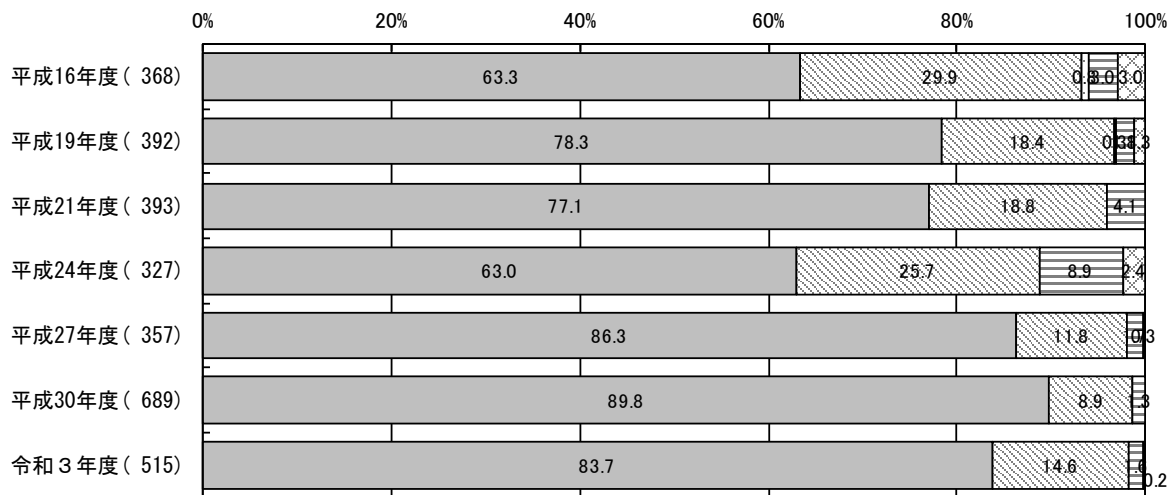
4. 今後の本学の卒業生についての求人・採用に関してどうお考えですか

	今後も積極的に求人・採用していきたい	他の大学と同じレベルで求人・採用を考えていく	求人・採用をしていく予定はない	採用は個人本位であり、何ともいえない	その他	無回答
平成16年度(368)	63.3	29.9	0.8	3.0	3.0	—
平成19年度(392)	78.3	18.4	0.3	1.8	1.3	—
平成21年度(393)	77.1	18.8	—	4.1	—	—
平成24年度(327)	63.0	25.7	—	8.9	2.4	—
平成27年度(357)	86.3	11.8	—	1.7	0.3	—
平成30年度(689)	89.8	8.9	—	1.3	—	—
令和3年度(515)	83.7	14.6	—	1.6	0.2	—

(社)

(%)

4. 今後の本学の卒業生についての求人・採用に関してどうお考えですか



- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 今後も積極的に求人・採用していきたい | <input type="checkbox"/> 他の大学と同じレベルで求人・採用を考えていく |
| <input type="checkbox"/> 求人・採用をしていく予定はない    | <input type="checkbox"/> 採用は個人本位であり、何ともいえない     |
| <input type="checkbox"/> その他                | <input type="checkbox"/> 無回答                    |

## 5. 本学卒業者の採用理由

本学卒業者の採用理由については、全体として「過去の卒業生の実績が認められるから」の割合が 67.8%で最も高く、次いで「専門分野が当社に合致しているから」59.2%、「国立大学卒であり、一定水準以上の能力が認められるから」58.3%となっている。

<これまでの調査との比較>では平成 16～30 年度の平均と今回調査の比較を追加した。

「教員からの推薦・紹介」については平均より減少、「国立大学卒であり、一定水準以上の能力が認められるから」は平均と同率。他の項目については過去調査の平均値よりも肯定割合が増加している。

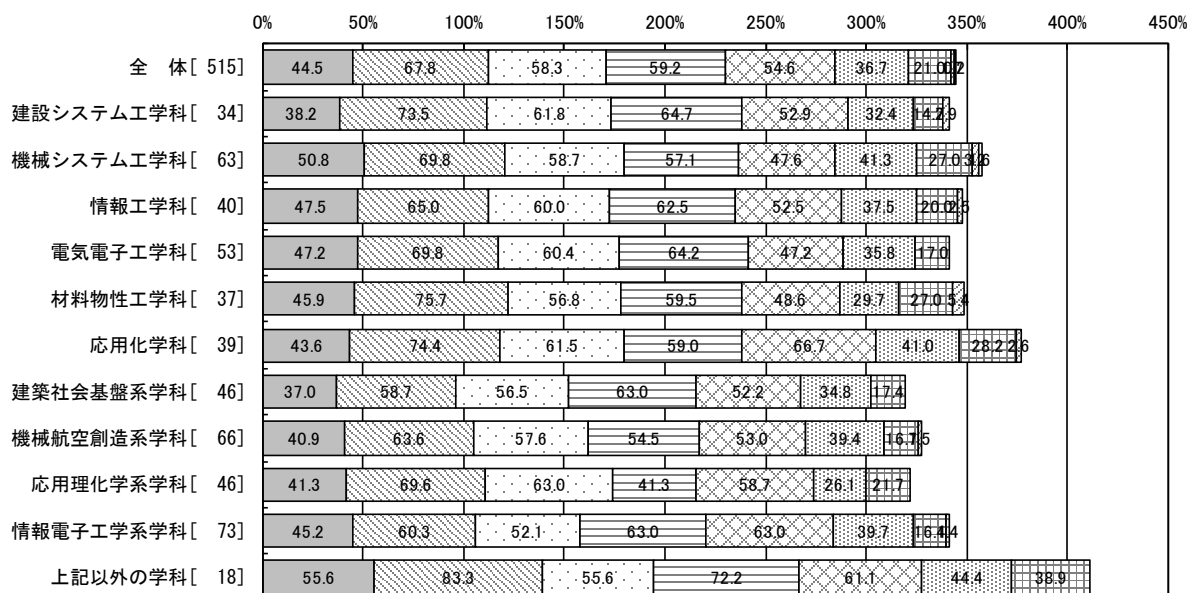
### 5. これまで本学の卒業者を採用いただいた理由は何ですか(複数回答)

	教員からの紹介・推薦	過去の卒業生の実績が認められるから	国立大学卒であり、一定水準以上の能力が認められるから	専門分野が当社に合致しているから	基礎学力があり、伸びる人材である点	コミュニケーション力や人間的に魅力を感じる点が多いから	退職者が少ないなど当社の風土に合致する人材が多いと感じるから	その他	無回答
全体 [ 515]	44.5	67.8	58.3	59.2	54.6	36.7	21.0	1.7	0.2
建設システム工学科 [ 34]	38.2	73.5	61.8	64.7	52.9	32.4	14.7	2.9	—
機械システム工学科 [ 63]	50.8	69.8	58.7	57.1	47.6	41.3	27.0	3.2	1.6
情報工学科 [ 40]	47.5	65.0	60.0	62.5	52.5	37.5	20.0	2.5	—
電気電子工学科 [ 53]	47.2	69.8	60.4	64.2	47.2	35.8	17.0	—	—
材料物性工学科 [ 37]	45.9	75.7	56.8	59.5	48.6	29.7	27.0	5.4	—
応用化学科 [ 39]	43.6	74.4	61.5	59.0	66.7	41.0	28.2	2.6	—
建築社会基盤系学科 [ 46]	37.0	58.7	56.5	63.0	52.2	34.8	17.4	—	—
機械航空創造系学科 [ 66]	40.9	63.6	57.6	54.5	53.0	39.4	16.7	1.5	—
応用理化学系学科 [ 46]	41.3	69.6	63.0	41.3	58.7	26.1	21.7	—	—
情報電子工学系学科 [ 73]	45.2	60.3	52.1	63.0	63.0	39.7	16.4	1.4	—
上記以外の学科 [ 18]	55.6	83.3	55.6	72.2	61.1	44.4	38.9	—	—

[社]

(%)

### 5. これまで本学の卒業者を採用いただいた理由は何ですか(複数回答)



- 教員からの紹介・推薦
- 過去の卒業生の実績が認められるから
- 国立大学卒であり、一定水準以上の能力が認められるから
- 専門分野が当社に合致しているから
- 基礎学力があり、伸びる人材である点
- コミュニケーション力や人間的に魅力を感じる点が多いから
- 退職者が少ないなど当社の風土に合致する人材が多いと感じるから
- その他
- 無回答

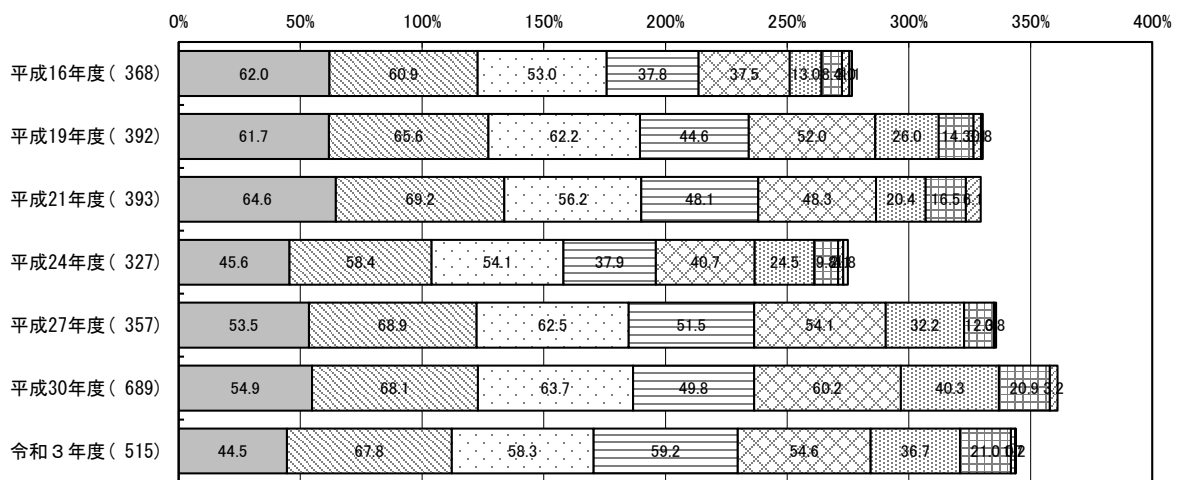


<これまでの調査との比較>

5. これまで本学の卒業生を採用いただいた理由は何ですか(複数回答)

	教員からの紹介・推薦	過去の卒業生の実績が認められるから	国立大学卒であり、一定水準以上の能力が認められるから	専門分野が当社に合致しているから	基礎学力があり、伸びる人材である点	コミュニケーション力や人間的に魅力を感じる点が多いから	退職者が少ないなど当社の風土に合致する人材が多いと感じるから	その他	無回答
平成16年度(368)	62.0	60.9	53.0	37.8	37.5	13.0	8.4	3.0	1.1
平成19年度(392)	61.7	65.6	62.2	44.6	52.0	26.0	14.3	3.1	0.8
平成21年度(393)	64.6	69.2	56.2	48.1	48.3	20.4	16.5	6.1	—
平成24年度(327)	45.6	58.4	54.1	37.9	40.7	24.5	9.8	2.1	1.8
平成27年度(357)	53.5	68.9	62.5	51.5	54.1	32.2	12.3	0.8	—
平成30年度(689)	54.9	68.1	63.7	49.8	60.2	40.3	20.9	3.2	—
令和3年度(515)	44.5	67.8	58.3	59.2	54.6	36.7	21.0		
平成16年度～30年度の平均	57.0	65.2	58.6	45.0	48.8	26.1	13.7		
上記平均と令和3年度の差異	-12.6	2.6	-0.4	14.3	5.8	10.6	7.3		

5. これまで本学の卒業生を採用いただいた理由は何ですか(複数回答)



- 教員からの紹介・推薦
- 過去の卒業生の実績が認められるから
- 国立大学卒であり、一定水準以上の能力が認められるから
- 専門分野が当社に合致しているから
- 基礎学力があり、伸びる人材である点
- コミュニケーション力や人間的に魅力を感じる点が多いから
- 退職者が少ないなど当社の風土に合致する人材が多いと感じるから
- その他
- 無回答

## 6. 本学卒業者の採用状況

回答企業の本学学科卒業生①学部卒業生の採用人数については、これまでの調査年度全  
てにおいて5人以上採用している企業が概ね6割以上となっている。

②大学院博士前期(修士)課程修了者について、5人以上採用している企業は調査年度に  
より幅が出ている。③大学院博士後期課程修了者は、当然ながら採用人数は少なくなっている。

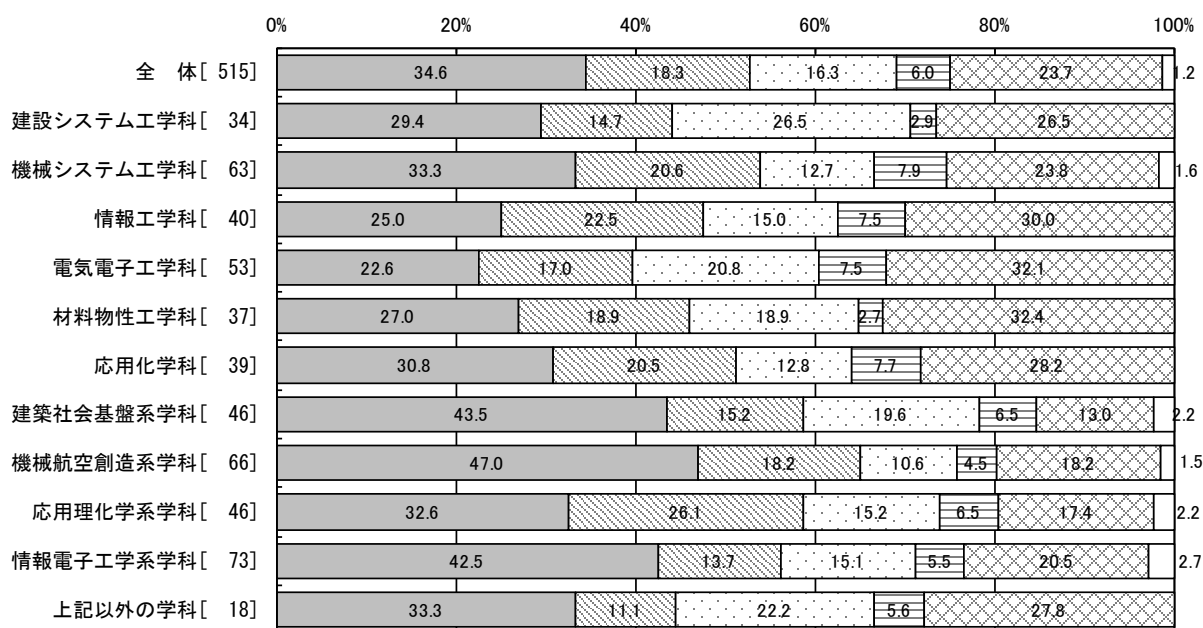
### 6. 現在、貴社に雇用されている本学卒業者の人数について

#### ①学部卒業生

	1～4人	5～9人	10～14人	15～19人	20人以上	無回答	5人以上
全体[515]	34.6	18.3	16.3	6.0	23.7	1.2	64.3
建設システム工学科[34]	29.4	14.7	26.5	2.9	26.5	—	70.6
機械システム工学科[63]	33.3	20.6	12.7	7.9	23.8	1.6	65.1
情報工学科[40]	25.0	22.5	15.0	7.5	30.0	—	75.0
電気電子工学科[53]	22.6	17.0	20.8	7.5	32.1	—	77.4
材料物性工学科[37]	27.0	18.9	18.9	2.7	32.4	—	73.0
応用化学科[39]	30.8	20.5	12.8	7.7	28.2	—	69.2
建築社会基盤系学科[46]	43.5	15.2	19.6	6.5	13.0	2.2	54.3
機械航空創造系学科[66]	47.0	18.2	10.6	4.5	18.2	1.5	51.5
応用理化学系学科[46]	32.6	26.1	15.2	6.5	17.4	2.2	65.2
情報電子工学系学科[73]	42.5	13.7	15.1	5.5	20.5	2.7	54.8
上記以外の学科[18]	33.3	11.1	22.2	5.6	27.8	—	66.7

(社) (%) (%)

#### ①学部卒業生



□1～4人 □5～9人 □10～14人 □15～19人 □20人以上 □無回答

<これまでの調査との比較>

6. 現在、貴社に雇用されている本学卒業者の人数について

①学部卒業者

	1～4人	5～9人	10～14人	15～19人	20人以上	無回答	5人以上
平成16年度(363)	38.0	34.4	14.0	5.2	6.1	2.2	59.8
平成19年度(392)	29.6	24.0	17.1	7.7	19.4	2.3	68.1
平成21年度(393)	22.1	22.1	19.1	10.4	26.0	0.3	77.6
平成24年度(327)	41.9	22.6	11.6	10.1	13.8	—	58.1
平成27年度(357)	37.5	22.1	21.8	5.3	12.3	0.8	61.6
平成30年度(689)	31.1	26.3	15.8	8.4	17.0	1.5	67.5
令和3年度(515)	34.6	18.3	16.3	6.0	23.7	1.2	64.3
(社)	(%)						(%)

6. 現在、貴社に雇用されている本学卒業者の出身学科等について

①学部卒業者

	合計	1. 建設システム工学科	2. 機械システム工学科	3. 情報工学科	4. 電気電子工学科	5. 材料物性工学科	6. 応用化学科	7. 建築社会基盤系学科	8. 機械航空創造系学科	9. 応用理化学系学科	10. 情報電子工学系学科	11. 上記以外の学科	
全体	3,036 (100.0)	295 (9.7)	523 (17.2)	312 (10.3)	494 (16.3)	350 (11.5)	321 (10.6)	105 (3.5)	177 (5.8)	129 (4.2)	199 (6.6)	131 (4.3)	
調査年度	1. 平成16年度	363 (100.0)	51 (14.0)	75 (20.7)	57 (15.7)	71 (19.6)	56 (15.4)	53 (14.6)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
	2. 平成19年度	392 (100.0)	51 (13.0)	87 (22.2)	55 (14.0)	85 (21.7)	63 (16.1)	51 (13.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
	3. 平成21年度	393 (100.0)	44 (11.2)	99 (25.2)	52 (13.2)	81 (20.6)	61 (15.5)	56 (14.2)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
	4. 平成24年度	327 (100.0)	44 (13.5)	56 (17.1)	43 (13.1)	62 (19.0)	43 (13.1)	43 (13.1)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	36 (11.0)
	5. 平成27年度	357 (100.0)	28 (7.8)	58 (16.2)	16 (4.5)	58 (16.2)	29 (8.1)	36 (10.1)	17 (4.8)	44 (12.3)	23 (6.4)	29 (8.1)	19 (5.3)
	6. 平成30年度	689 (100.0)	43 (6.2)	85 (12.3)	49 (7.1)	84 (12.2)	61 (8.9)	43 (6.2)	42 (6.1)	67 (9.7)	60 (8.7)	97 (14.1)	58 (8.4)
	7. 令和3年度	515 (100.0)	34 (6.6)	63 (12.2)	40 (7.8)	53 (10.3)	37 (7.2)	39 (7.6)	46 (8.9)	66 (12.8)	46 (8.9)	73 (14.2)	18 (3.5)

注:( )内はサンプル数を100とした割合

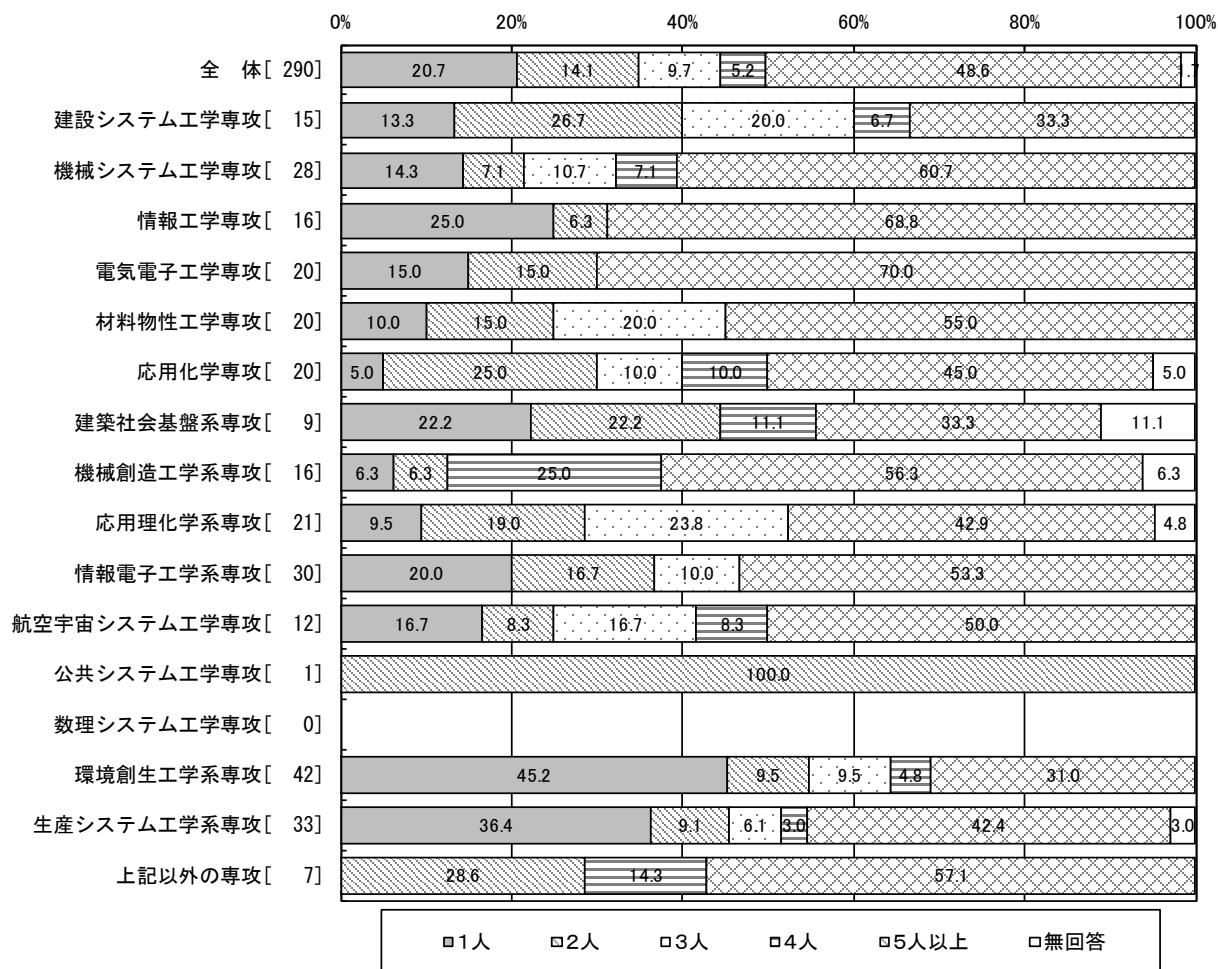
②大学院博士前期(修士)課程修了者

	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体[ 290]	20.7	14.1	9.7	5.2	48.6	1.7
建設システム工学専攻[ 15]	13.3	26.7	20.0	6.7	33.3	—
機械システム工学専攻[ 28]	14.3	7.1	10.7	7.1	60.7	—
情報工学専攻[ 16]	25.0	6.3	—	—	68.8	—
電気電子工学専攻[ 20]	15.0	15.0	—	—	70.0	—
材料物性工学専攻[ 20]	10.0	15.0	20.0	—	55.0	—
応用化学専攻[ 20]	5.0	25.0	10.0	10.0	45.0	5.0
建築社会基盤系専攻[ 9]	22.2	22.2	—	11.1	33.3	11.1
機械創造工学系専攻[ 16]	6.3	6.3	—	25.0	56.3	6.3
応用理化学系専攻[ 21]	9.5	19.0	23.8	—	42.9	4.8
情報電子工学系専攻[ 30]	20.0	16.7	10.0	—	53.3	—
航空宇宙システム工学専攻[ 12]	16.7	8.3	16.7	8.3	50.0	—
公共システム工学専攻[ 1]	—	100.0	—	—	—	—
数理システム工学専攻[ 0]	—	—	—	—	—	—
環境創生工学系専攻[ 42]	45.2	9.5	9.5	4.8	31.0	—
生産システム工学系専攻[ 33]	36.4	9.1	6.1	3.0	42.4	3.0
上記以外の専攻[ 7]	—	28.6	—	14.3	57.1	—

[社]

(%)

②大学院博士前期(修士)課程修了者



<これまでの調査との比較>

6. 現在、貴社に雇用されている本学卒業者の出身学科等について

②大学院博士前期(修士)課程修了者

		合 計	1. 建設シ ステム工学 専攻	2. 機械シス テム工学 専攻	3. 情報工学 専攻	4. 電気電子 工学専攻	5. 材料物性 工学専攻	6. 応用化学 専攻	7. 建築社会 基盤系専 攻	8. 機械創造 工学系専 攻
全 体		1,660 ( 100.0)	146 ( 8.8)	242 ( 14.6)	162 ( 9.8)	201 ( 12.1)	190 ( 11.4)	173 ( 10.4)	35 ( 2.1)	71 ( 4.3)
調 査 年 度	1. 平成16年度	163 ( 100.0)	21 ( 12.9)	31 ( 19.0)	24 ( 14.7)	27 ( 16.6)	34 ( 20.9)	26 ( 16.0)	0 ( - )	0 ( - )
	2. 平成19年度	186 ( 100.0)	24 ( 12.9)	37 ( 19.9)	32 ( 17.2)	34 ( 18.3)	31 ( 16.7)	28 ( 15.1)	0 ( - )	0 ( - )
	3. 平成21年度	226 ( 100.0)	29 ( 12.8)	51 ( 22.6)	27 ( 11.9)	40 ( 17.7)	40 ( 17.7)	39 ( 17.3)	0 ( - )	0 ( - )
	4. 平成24年度	128 ( 100.0)	16 ( 12.5)	19 ( 14.8)	27 ( 21.1)	17 ( 13.3)	12 ( 9.4)	19 ( 14.8)	0 ( - )	0 ( - )
	5. 平成27年度	222 ( 100.0)	16 ( 7.2)	35 ( 15.8)	10 ( 4.5)	22 ( 9.9)	18 ( 8.1)	14 ( 6.3)	10 ( 4.5)	25 ( 11.3)
	6. 平成30年度	445 ( 100.0)	25 ( 5.6)	41 ( 9.2)	26 ( 5.8)	41 ( 9.2)	35 ( 7.9)	27 ( 6.1)	16 ( 3.6)	30 ( 6.7)
	7. 令和3年度	290 ( 100.0)	15 ( 5.2)	28 ( 9.7)	16 ( 5.5)	20 ( 6.9)	20 ( 6.9)	20 ( 6.9)	9 ( 3.1)	16 ( 5.5)

注:( )内はサンプル数を100とした割合

6. 現在、貴社に雇用されている本学卒業者の出身学科等について

②大学院博士前期(修士)課程修了者

		合 計	9. 応用理 化学系専 攻	10. 情報電子 工学系専 攻	11. 航空宇宙 システム 工学専攻	12. 公共シス テム工学 専攻	13. 数理シス テム工学 専攻	14. 環境創生 工学系専 攻	15. 生産シス テム工学 系専攻	16. 上記以外 の専攻
全 体		1,660 ( 100.0)	74 ( 4.5)	105 ( 6.3)	39 ( 2.3)	5 ( 0.3)	0 ( - )	84 ( 5.1)	80 ( 4.8)	53 ( 3.2)
調 査 年 度	1. 平成16年度	163 ( 100.0)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
	2. 平成19年度	186 ( 100.0)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
	3. 平成21年度	226 ( 100.0)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
	4. 平成24年度	128 ( 100.0)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	18 ( 14.1)
	5. 平成27年度	222 ( 100.0)	24 ( 10.8)	21 ( 9.5)	15 ( 6.8)	2 ( 0.9)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	10 ( 4.5)
	6. 平成30年度	445 ( 100.0)	29 ( 6.5)	54 ( 12.1)	12 ( 2.7)	2 ( 0.4)	0 ( - )	42 ( 9.4)	47 ( 10.6)	18 ( 4.0)
	7. 令和3年度	290 ( 100.0)	21 ( 7.2)	30 ( 10.3)	12 ( 4.1)	1 ( 0.3)	0 ( - )	42 ( 14.5)	33 ( 11.4)	7 ( 2.4)

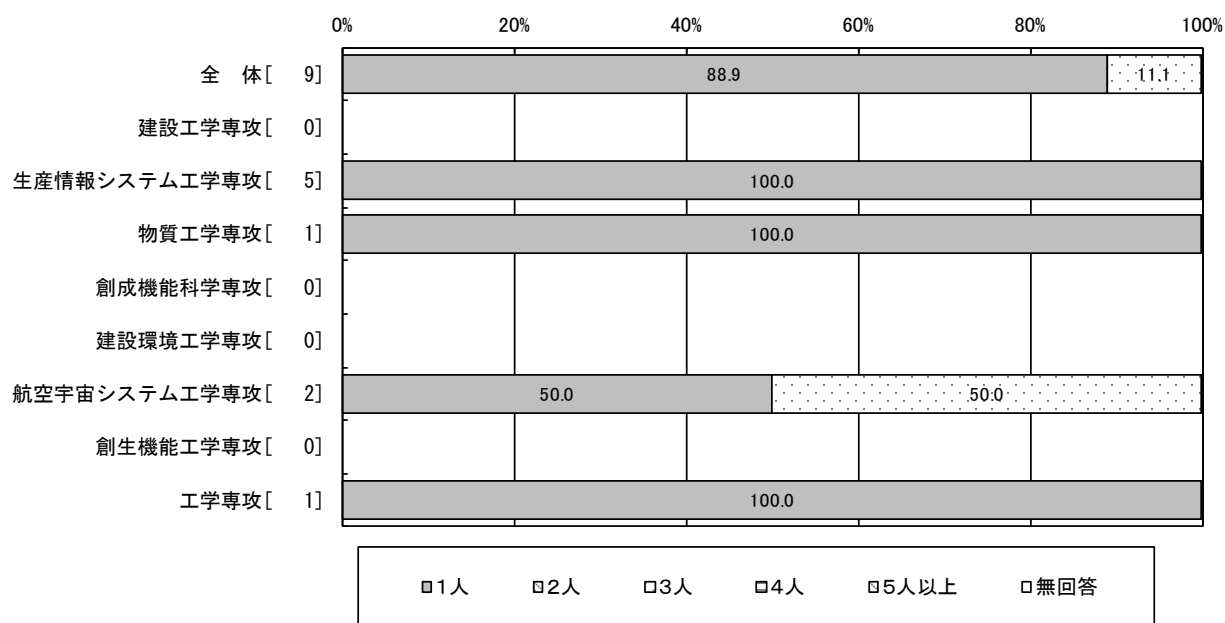
注:( )内はサンプル数を100とした割合

③大学院博士後期課程修了者

	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体[ 9]	88.9	—	11.1	—	—	—
建設工学専攻[ 0]	—	—	—	—	—	—
生産情報システム工学専攻[ 5]	100.0	—	—	—	—	—
物質工学専攻[ 1]	100.0	—	—	—	—	—
創成機能科学専攻[ 0]	—	—	—	—	—	—
建設環境工学専攻[ 0]	—	—	—	—	—	—
航空宇宙システム工学専攻[ 2]	50.0	—	50.0	—	—	—
創生機能工学専攻[ 0]	—	—	—	—	—	—
工学専攻[ 1]	100.0	—	—	—	—	—

(社) (%)

③大学院博士後期課程修了者



<これまでの調査との比較>

6. 現在、貴社に雇用されている本学卒業者の人数について

③大学院博士後期課程修了者

		合 計	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上	6. 無回答
全 体		67 ( 100.0)	43 ( 64.2)	20 ( 29.9)	1 ( 1.5)	1 ( 1.5)	0 ( - )	2 ( 3.0)
調 査 年 度	1. 平成16年 度	7 ( 100.0)	3 ( 42.9)	4 ( 57.1)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
	2. 平成19年 度	14 ( 100.0)	9 ( 64.3)	4 ( 28.6)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 ( 7.1)
	3. 平成21年 度	15 ( 100.0)	12 ( 80.0)	2 ( 13.3)	0 ( - )	1 ( 6.7)	0 ( - )	0 ( - )
	4. 平成24年 度	5 ( 100.0)	4 ( 80.0)	1 ( 20.0)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
	5. 平成27年 度	2 ( 100.0)	0 ( - )	2 ( 100.0)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
	6. 平成30年 度	15 ( 100.0)	7 ( 46.7)	7 ( 46.7)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 ( 6.7)
	7. 令和3年 度	9 ( 100.0)	8 ( 88.9)	0 ( - )	1 ( 11.1)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )

注:( )内はサンプル数を100とした割合

6. 現在、貴社に雇用されている本学卒業者の出身学科等について

③大学院博士後期課程修了者

		合 計	1. 建設工学 専攻	2. 生産情報 システム 工学専攻	3. 物質工学 専攻	4. 創成機能 科学専攻	5. 建設環境 工学専攻	6. 航空宇宙 システム 工学専攻	7. 創生機 能工学 専攻	8. 工学専 攻
全 体		67 ( 100.0)	25 ( 37.3)	26 ( 38.8)	4 ( 6.0)	5 ( 7.5)	1 ( 1.5)	2 ( 3.0)	0 ( - )	4 ( 6.0)
調 査 年 度	1. 平成16年 度	7 ( 100.0)	4 ( 57.1)	2 ( 28.6)	1 ( 14.3)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
	2. 平成19年 度	14 ( 100.0)	8 ( 57.1)	4 ( 28.6)	1 ( 7.1)	1 ( 7.1)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
	3. 平成21年 度	15 ( 100.0)	6 ( 40.0)	7 ( 46.7)	1 ( 6.7)	1 ( 6.7)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
	4. 平成24年 度	5 ( 100.0)	1 ( 20.0)	2 ( 40.0)	0 ( - )	2 ( 40.0)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
	5. 平成27年 度	2 ( 100.0)	1 ( 50.0)	1 ( 50.0)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
	6. 平成30年 度	15 ( 100.0)	5 ( 33.3)	5 ( 33.3)	0 ( - )	1 ( 6.7)	1 ( 6.7)	0 ( - )	0 ( - )	3 ( 20.0)
	7. 令和3年 度	9 ( 100.0)	0 ( - )	5 ( 55.6)	1 ( 11.1)	0 ( - )	0 ( - )	2 ( 22.2)	0 ( - )	1 ( 11.1)

注:( )内はサンプル数を100とした割合

## 7. 本学卒業者の職種

学部卒業者に関して、全体として技術職が 85.2%、次いで総合職 28.7%、営業職 13.8%、研究職 11.8%、事務職 10.7%となっている。

学部卒業者全体で平成 16 年度からの職種別の推移を鳥瞰すると、技術職は 84%～92%の範囲で推移、研究職は 20%～10%の範囲で減少傾向、総合職が 14%～31%で範囲で増加傾向にあるといえよう。

7. 貴社での本学卒業者の職種は一般にどの職種に該当しますか

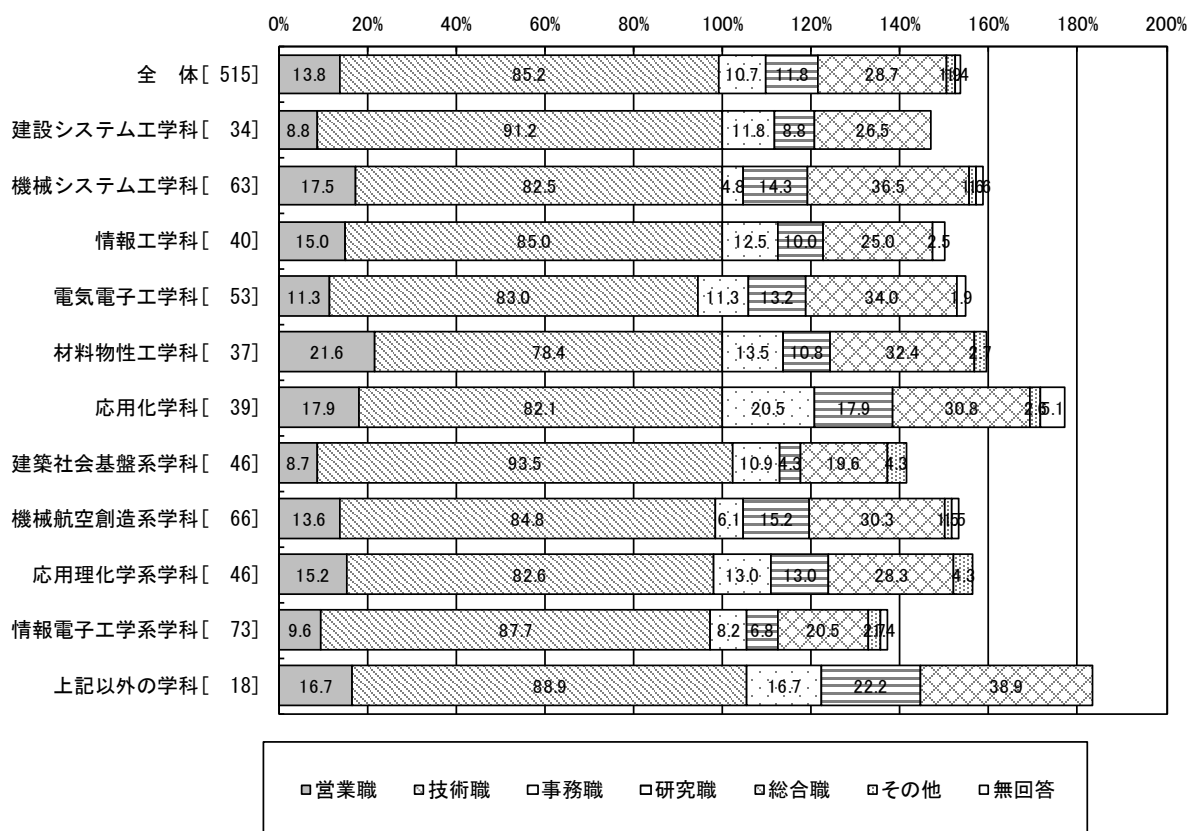
### ①学部卒業者

	営業職	技術職	事務職	研究職	総合職	その他	無回答
全体[ 515]	13.8	85.2	10.7	11.8	28.7	1.9	1.4
建設システム工学科[ 34]	8.8	91.2	11.8	8.8	26.5	—	—
機械システム工学科[ 63]	17.5	82.5	4.8	14.3	36.5	1.6	1.6
情報工学科[ 40]	15.0	85.0	12.5	10.0	25.0	—	2.5
電気電子工学科[ 53]	11.3	83.0	11.3	13.2	34.0	—	1.9
材料物性工学科[ 37]	21.6	78.4	13.5	10.8	32.4	2.7	—
応用化学科[ 39]	17.9	82.1	20.5	17.9	30.8	2.6	5.1
建築社会基盤系学科[ 46]	8.7	93.5	10.9	4.3	19.6	4.3	—
機械航空創造系学科[ 66]	13.6	84.8	6.1	15.2	30.3	1.5	1.5
応用理化学系学科[ 46]	15.2	82.6	13.0	13.0	28.3	4.3	—
情報電子工学系学科[ 73]	9.6	87.7	8.2	6.8	20.5	2.7	1.4
上記以外の学科[ 18]	16.7	88.9	16.7	22.2	38.9	—	—

[社]

(%)

### ①学部卒業者





<これまでの調査との比較>

7. 貴社での本学卒業者の職種は一般にどの職種に該当しますか

①学部卒業者

		回答者数	合計	1. 営業職	2. 技術職	3. 事務職	4. 研究職	5. 総合職	6. その他	7. 無回答
全体		3,036 ( 100.0)	4,700 ( 154.8)	487 ( 16.0)	2,668 ( 87.9)	249 ( 8.2)	465 ( 15.3)	709 ( 23.4)	93 ( 3.1)	29 ( 1.0)
調査 年度	1. 平成16年度	363 ( 100.0)	521 ( 143.5)	59 ( 16.3)	330 ( 90.9)	5 ( 1.4)	69 ( 19.0)	52 ( 14.3)	6 ( 1.7)	0 ( - )
	2. 平成19年度	392 ( 100.0)	625 ( 159.4)	66 ( 16.8)	357 ( 91.1)	19 ( 4.8)	79 ( 20.2)	85 ( 21.7)	14 ( 3.6)	5 ( 1.3)
	3. 平成21年度	393 ( 100.0)	659 ( 167.7)	79 ( 20.1)	358 ( 91.1)	37 ( 9.4)	79 ( 20.1)	63 ( 16.0)	27 ( 6.9)	16 ( 4.1)
	4. 平成24年度	327 ( 100.0)	458 ( 140.1)	49 ( 15.0)	275 ( 84.1)	24 ( 7.3)	43 ( 13.1)	65 ( 19.9)	2 ( 0.6)	0 ( - )
	5. 平成27年度	357 ( 100.0)	551 ( 154.3)	44 ( 12.3)	327 ( 91.6)	23 ( 6.4)	62 ( 17.4)	83 ( 23.2)	11 ( 3.1)	1 ( 0.3)
	6. 平成30年度	689 ( 100.0)	1,095 ( 158.9)	119 ( 17.3)	582 ( 84.5)	86 ( 12.5)	72 ( 10.4)	213 ( 30.9)	23 ( 3.3)	0 ( - )
	7. 令和3年度	515 ( 100.0)	791 ( 153.6)	71 ( 13.8)	439 ( 85.2)	55 ( 10.7)	61 ( 11.8)	148 ( 28.7)	10 ( 1.9)	7 ( 1.4)

注: ( )内はサンプル数を100とした割合

大学院博士前期(修士)課程修了者については、全体として技術職が 81.7%、総合職が 31.0%、研究職が 24.1%となっている。

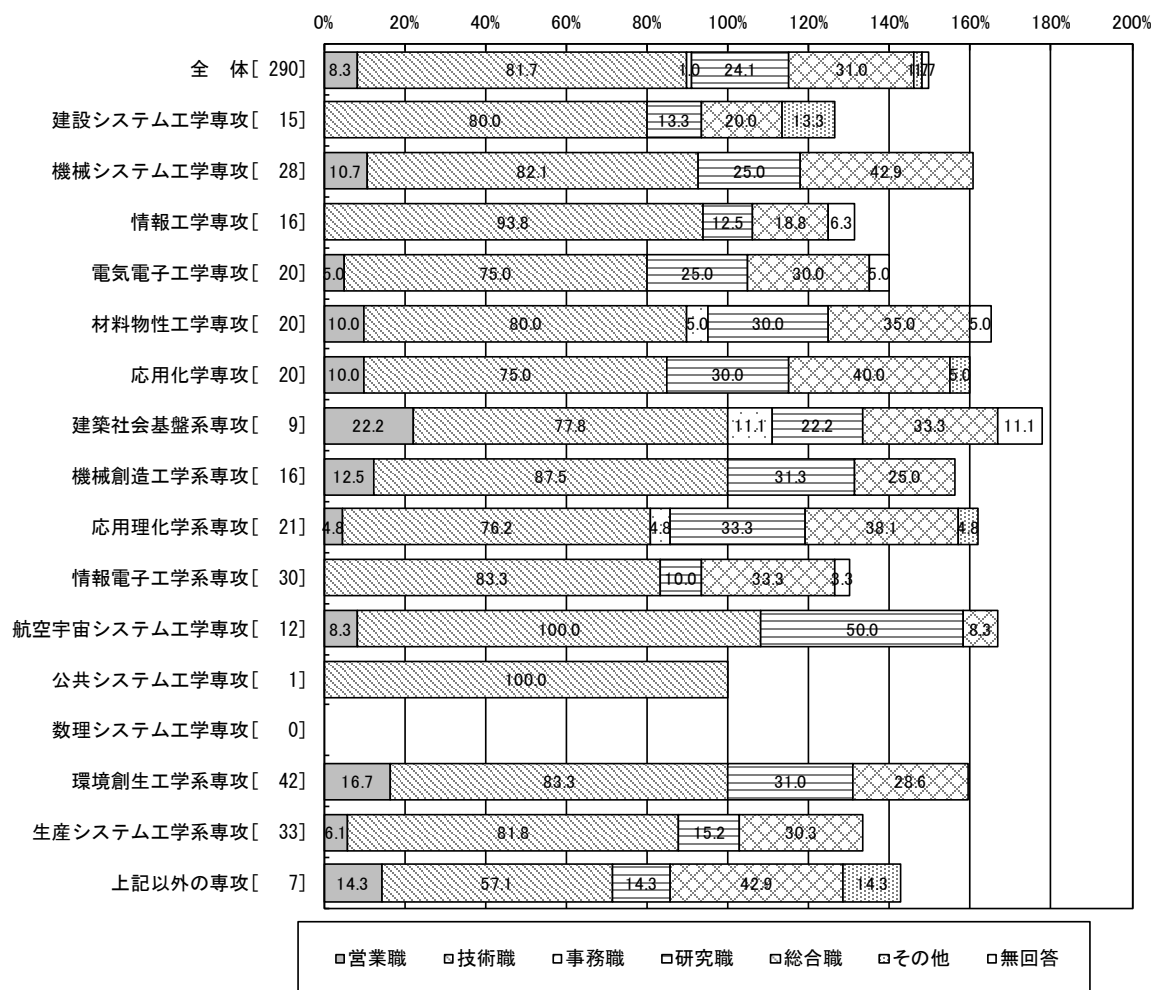
②大学院博士前期(修士)課程修了者

	営業職	技術職	事務職	研究職	総合職	その他	無回答
全体[ 290]	8.3	81.7	1.0	24.1	31.0	1.7	1.7
建設システム工学専攻[ 15]	—	80.0	—	13.3	20.0	13.3	—
機械システム工学専攻[ 28]	10.7	82.1	—	25.0	42.9	—	—
情報工学専攻[ 16]	—	93.8	—	12.5	18.8	—	6.3
電気電子工学専攻[ 20]	5.0	75.0	—	25.0	30.0	—	5.0
材料物性工学専攻[ 20]	10.0	80.0	5.0	30.0	35.0	—	5.0
応用化学専攻[ 20]	10.0	75.0	—	30.0	40.0	5.0	—
建築社会基盤系専攻[ 9]	22.2	77.8	11.1	22.2	33.3	—	11.1
機械創造工学系専攻[ 16]	12.5	87.5	—	31.3	25.0	—	—
応用理化学系専攻[ 21]	4.8	76.2	4.8	33.3	38.1	4.8	—
情報電子工学系専攻[ 30]	—	83.3	—	10.0	33.3	—	3.3
航空宇宙システム工学専攻[ 12]	8.3	100.0	—	50.0	8.3	—	—
公共システム工学専攻[ 1]	—	100.0	—	—	—	—	—
数理システム工学専攻[ 0]	—	—	—	—	—	—	—
環境創生工学系専攻[ 42]	16.7	83.3	—	31.0	28.6	—	—
生産システム工学系専攻[ 33]	6.1	81.8	—	15.2	30.3	—	—
上記以外の専攻[ 7]	14.3	57.1	—	14.3	42.9	14.3	—

(社)

(%)

②大学院博士前期(修士)課程修了者



<これまでの調査との比較>

7. 貴社での本学卒業者の職種は一般にどの職種に該当しますか

②大学院博士前期(修士)課程修了者

	回答者数	合計	1. 営業職	2. 技術職	3. 事務職	4. 研究職	5. 総合職	6. その他	7. 無回答	
全体	1,660 ( 100.0)	2,508 ( 151.1)	124 ( 7.5)	1,430 ( 86.1)	63 ( 3.8)	392 ( 23.6)	425 ( 25.6)	46 ( 2.8)	28 ( 1.7)	
調査 年度	1. 平成16年度	163 ( 100.0)	224 ( 137.4)	9 ( 5.5)	140 ( 85.9)	1 ( 0.6)	52 ( 31.9)	19 ( 11.7)	1 ( 0.6)	2 ( 1.2)
	2. 平成19年度	186 ( 100.0)	294 ( 158.1)	14 ( 7.5)	157 ( 84.4)	8 ( 4.3)	55 ( 29.6)	45 ( 24.2)	10 ( 5.4)	5 ( 2.7)
	3. 平成21年度	226 ( 100.0)	346 ( 153.1)	19 ( 8.4)	201 ( 88.9)	1 ( 0.4)	73 ( 32.3)	44 ( 19.5)	6 ( 2.7)	2 ( 0.9)
	4. 平成24年度	128 ( 100.0)	184 ( 143.8)	11 ( 8.6)	110 ( 85.9)	11 ( 8.6)	18 ( 14.1)	31 ( 24.2)	1 ( 0.8)	2 ( 1.6)
	5. 平成27年度	222 ( 100.0)	334 ( 150.5)	8 ( 3.6)	200 ( 90.1)	9 ( 4.1)	54 ( 24.3)	55 ( 24.8)	3 ( 1.4)	5 ( 2.3)
	6. 平成30年度	445 ( 100.0)	692 ( 155.5)	39 ( 8.8)	385 ( 86.5)	30 ( 6.7)	70 ( 15.7)	141 ( 31.7)	20 ( 4.5)	7 ( 1.6)
	7. 令和3年度	290 ( 100.0)	434 ( 149.7)	24 ( 8.3)	237 ( 81.7)	3 ( 1.0)	70 ( 24.1)	90 ( 31.0)	5 ( 1.7)	5 ( 1.7)

注:( )内はサンプル数を100とした割合

大学院博士後期課程修了者については、全体として技術職が 73.3%、研究職 33.3%、総合職 26.7%となっている。

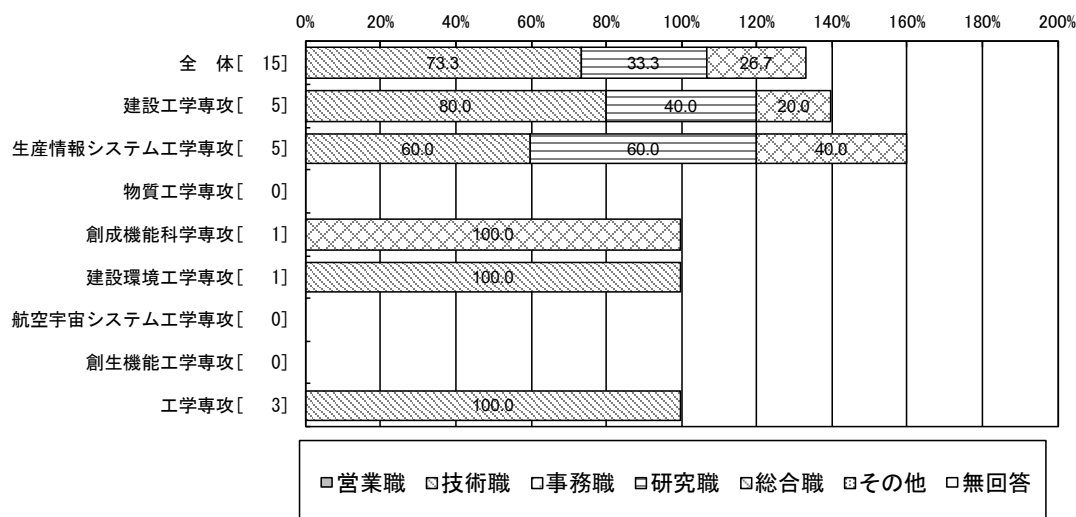
I - 7. 貴社での本学卒業者の職種は一般にどの職種に該当しますか

③大学院博士後期課程修了者(複数回答)

	営業職	技術職	事務職	研究職	総合職	その他	無回答
全体[ 15]	—	73.3	—	33.3	26.7	—	—
建設工学専攻[ 5]	—	80.0	—	40.0	20.0	—	—
生産情報システム工学専攻[ 5]	—	60.0	—	60.0	40.0	—	—
物質工学専攻[ 0]	—	—	—	—	—	—	—
創成機能科学専攻[ 1]	—	—	—	—	100.0	—	—
建設環境工学専攻[ 1]	—	100.0	—	—	—	—	—
航空宇宙システム工学専攻[ 0]	—	—	—	—	—	—	—
創生機能工学専攻[ 0]	—	—	—	—	—	—	—
工学専攻[ 3]	—	100.0	—	—	—	—	—

I - 7. 貴社での本学卒業者の職種は一般にどの職種に該当しますか

③大学院博士後期課程修了者(複数回答)



<これまでの調査との比較>

7. 貴社での本学卒業者の職種は一般にどの職種に該当しますか

③大学院博士後期課程修了者

	回答者数	合計	1. 営業職	2. 技術職	3. 事務職	4. 研究職	5. 総合職	6. その他	7. 無回答	
全体	67 ( 100.0)	87 ( 129.9)	2 ( 3.0)	48 ( 71.6)	1 ( 1.5)	17 ( 25.4)	16 ( 23.9)	0 ( - )	3 ( 4.5)	
調査 年度	1. 平成16年度	7 ( 100.0)	13 ( 185.7)	0 ( - )	5 ( 71.4)	0 ( - )	5 ( 71.4)	3 ( 42.9)	0 ( - )	0 ( - )
	2. 平成19年度	14 ( 100.0)	18 ( 128.6)	2 ( 14.3)	10 ( 71.4)	0 ( - )	2 ( 14.3)	2 ( 14.3)	0 ( - )	2 ( 14.3)
	3. 平成21年度	15 ( 100.0)	17 ( 113.3)	0 ( - )	9 ( 60.0)	1 ( 6.7)	2 ( 13.3)	4 ( 26.7)	0 ( - )	1 ( 6.7)
	4. 平成24年度	5 ( 100.0)	5 ( 100.0)	0 ( - )	5 ( 100.0)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
	5. 平成27年度	2 ( 100.0)	4 ( 200.0)	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	2 ( 100.0)	2 ( 100.0)	0 ( - )	0 ( - )
	6. 平成30年度	15 ( 100.0)	20 ( 133.3)	0 ( - )	11 ( 73.3)	0 ( - )	5 ( 33.3)	4 ( 26.7)	0 ( - )	0 ( - )
	7. 令和3年度	9 ( 100.0)	10 ( 111.1)	0 ( - )	8 ( 88.9)	0 ( - )	1 ( 11.1)	1 ( 11.1)	0 ( - )	0 ( - )

注:( )内はサンプル数を100とした割合

## 8. 教育目標に関連して、本学卒業者の意識や身につけている能力についての感想

学部卒業生全体で、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた肯定的意見の割合が高い項目は、「基礎科学及び工学に関する専門知識を身につけている卒業生が多い」96.3%、「社会的常識を持ち、健全な人間関係を築くことができる卒業生が多い」91.2%、「仕事上の課題等に責任感、倫理観をもって積極的に取り組む行動力を持った卒業生が多い」90.9%、「科学技術に強い関心を持った卒業生が多い」89.6%などが挙げられる。

一方、印象度の低いものは「国際感覚を身につけた卒業生が多い」27.9%、「専門分野だけでなく、社会全般の情勢や問題に対する興味・関心を持っている卒業生が多い」62.9%などである。

次ページには、学部卒業生全体で、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた肯定的意見の割合が高い順位並び替えしたグラフを掲載している。

本調査は平成16年度以降3年ごとに実施しており今回で6回目である。(今回調査から設問項目が減少した)

<これまでの調査との比較>の結果にみるように、全体としての肯定的割合は増加傾向にあるといえよう。

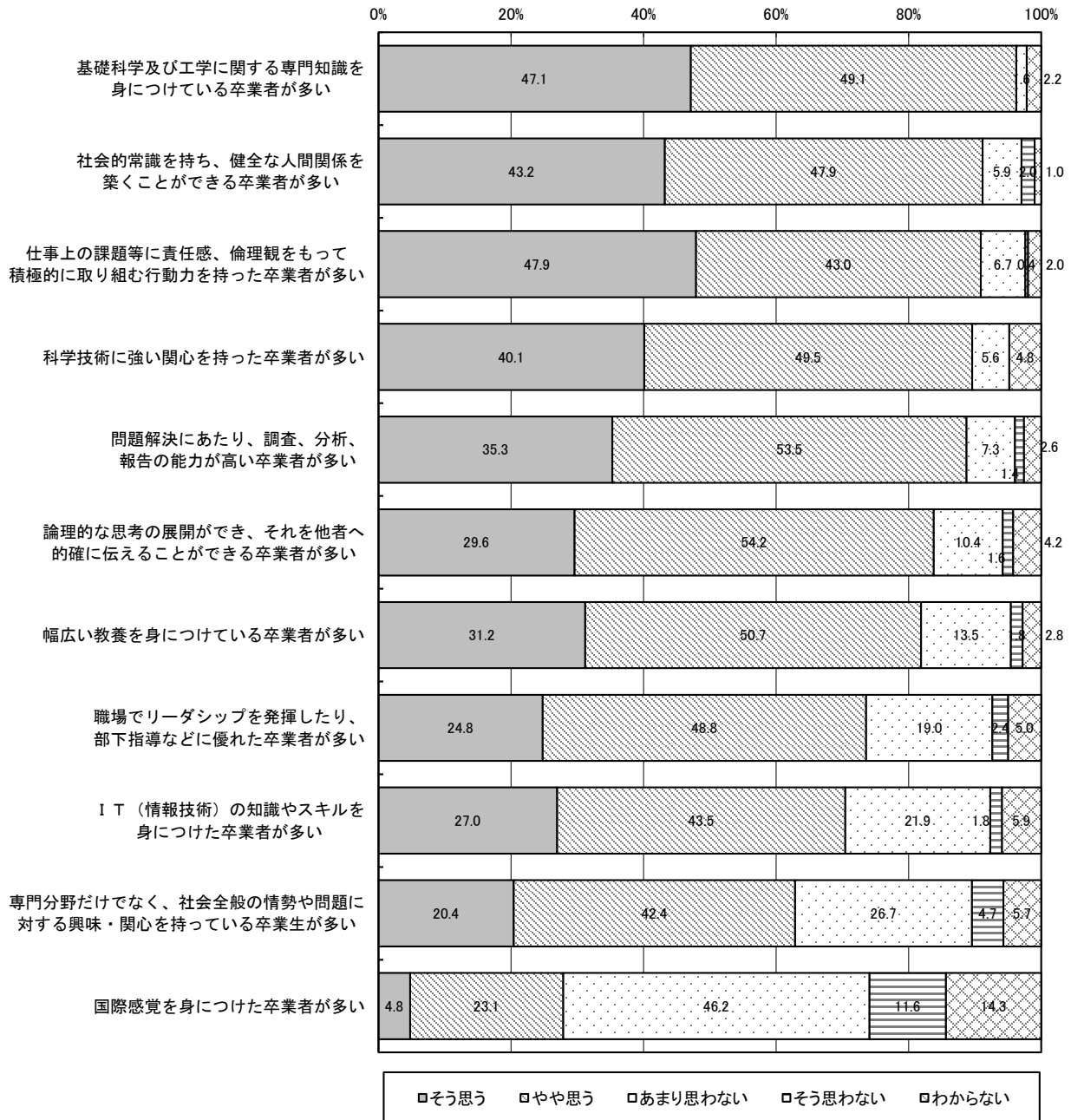
### 8. 教育目標に関連して、本学卒業者の意識や身につけている能力についての感想

[学部卒業生全体] (述べ回答数)

	合計	1. そう思う	2. やや思う	3. あまり思 わない	4. そう思わ ない	5. わからな い	平均	1+2 そう思う+ やや思う
1. 科学技術に強い関心を持った卒業生が多い	501 (100.0)	201 (40.1)	248 (49.5)	28 (5.6)	0 (-)	24 (4.8)	4.2	449 (89.6)
2. 幅広い教養を身につけている卒業生が多い	503 (100.0)	157 (31.2)	255 (50.7)	68 (13.5)	9 (1.8)	14 (2.8)	4.1	412 (81.9)
3. 基礎科学及び工学に関する専門知識を身につけている卒業生が多い	507 (100.0)	239 (47.1)	249 (49.1)	8 (1.6)	0 (-)	11 (2.2)	4.4	488 (96.3)
4. 国際感覚を身につけた卒業生が多い	502 (100.0)	24 (4.8)	116 (23.1)	232 (46.2)	58 (11.6)	72 (14.3)	2.9	140 (27.9)
5. 論理的な思考の展開ができ、それを他者へ的確に伝えることができる卒業生が多い	500 (100.0)	148 (29.6)	271 (54.2)	52 (10.4)	8 (1.6)	21 (4.2)	4.0	419 (83.8)
6. 社会的常識を持ち、健全な人間関係を築くことができる卒業生が多い	509 (100.0)	220 (43.2)	244 (47.9)	30 (5.9)	10 (2.0)	5 (1.0)	4.3	464 (91.2)
7. 仕事上の課題等に責任感、倫理観をもって積極的に取り組む行動力を持った卒業生が多い	505 (100.0)	242 (47.9)	217 (43.0)	34 (6.7)	2 (0.4)	10 (2.0)	4.3	459 (90.9)
8. 問題解決にあたり、調査、分析、報告の能力が高い卒業生が多い	507 (100.0)	179 (35.3)	271 (53.5)	37 (7.3)	7 (1.4)	13 (2.6)	4.2	450 (88.8)
9. IT(情報技術)の知識やスキルを身につけた卒業生が多い	508 (100.0)	137 (27.0)	221 (43.5)	111 (21.9)	9 (1.8)	30 (5.9)	3.8	358 (70.5)
10. 専門分野だけでなく、社会全般の情勢や問題に対する興味・関心を持っている卒業生が多い	509 (100.0)	104 (20.4)	216 (42.4)	136 (26.7)	24 (4.7)	29 (5.7)	3.7	320 (62.9)
11. 職場でリーダーシップを発揮したり、部下指導などに優れた卒業生が多い	504 (100.0)	125 (24.8)	246 (48.8)	96 (19.0)	12 (2.4)	25 (5.0)	3.9	371 (73.6)

注:( )内はサンプル数を100とした割合

[学部卒業生全体]



8. 教育目標に関連して、本学卒業者の意識や身につけている能力についての感想(1/2)

①学部卒業生 全体		そう思 う	やや思 う	あまり 思わな い	そう思 わない	わから ない	そう思う+ やや思う
①科学技術に強い関心を持つ 卒業生が多い	平成16年度(368)	33.1	51.0	9.1	1.4	5.5	84.0
	平成19年度(392)	29.0	54.1	11.4	1.0	4.4	83.2
	平成21年度(393)	24.0	59.0	7.3	1.3	8.4	83.0
	平成24年度(327)	19.9	56.5	13.0	1.2	9.3	76.4
	平成27年度(357)	33.0	53.2	6.9	—	6.9	86.2
	平成30年度(689)	29.8	56.0	8.3	0.1	5.8	85.8
	令和3年度(515)	40.1	49.5	5.6	—	4.8	89.6
②幅広い教養を身につけてい る卒業生が多い	平成16年度(368)	9.1	52.5	29.9	3.0	5.5	61.5
	平成19年度(392)	14.3	52.6	28.1	0.5	4.4	66.9
	平成21年度(393)	9.4	59.1	22.4	2.1	7.0	68.5
	平成24年度(327)	9.3	49.4	30.4	3.7	7.1	58.7
	平成27年度(357)	18.9	48.7	28.1	0.3	4.0	67.6
	平成30年度(689)	20.1	53.7	17.3	2.1	6.7	73.9
	令和3年度(515)	31.2	50.7	13.5	1.8	2.8	81.9
③基礎科学及び工学に関する 専門知識を身につけている卒 業生が多い	平成16年度(368)	34.6	54.7	7.3	0.8	2.5	89.4
	平成19年度(392)	37.4	53.2	6.5	0.5	2.3	90.6
	平成21年度(393)	34.4	58.1	3.9	—	3.6	92.4
	平成24年度(327)	32.4	51.9	5.9	2.2	7.7	84.3
	平成27年度(357)	32.7	61.3	3.4	—	2.6	94.0
	平成30年度(689)	41.5	48.1	6.0	—	4.3	89.7
	令和3年度(515)	47.1	49.1	1.6	—	2.2	96.3
④国際感覚を身につけた卒業 生が多い	平成16年度(368)	—	12.1	51.2	15.4	21.2	12.1
	平成19年度(392)	0.8	12.6	61.3	12.6	12.8	13.4
	平成21年度(393)	0.8	10.3	50.4	21.4	17.1	11.1
	平成24年度(327)	1.2	6.8	53.4	17.6	21.0	8.0
	平成27年度(357)	3.8	13.6	54.3	15.3	13.0	17.3
	平成30年度(689)	3.7	18.8	43.0	19.4	15.1	22.5
	令和3年度(515)	4.8	23.1	46.2	11.6	14.3	27.9
⑤論理的な思考の展開がで き、それを他者へ的確に伝え ることができる卒業生が多い	平成16年度(368)	18.5	54.8	20.7	1.4	4.7	73.3
	平成19年度(392)	16.1	62.4	15.0	1.3	5.2	78.5
	平成21年度(393)	12.4	65.1	16.8	0.3	5.4	77.5
	平成24年度(327)	14.5	57.7	17.6	1.5	8.6	72.2
	平成27年度(357)	20.9	58.0	15.9	1.7	3.5	78.8
	平成30年度(689)	30.2	58.2	8.0	0.3	3.3	88.4
	令和3年度(515)	29.6	54.2	10.4	1.6	4.2	83.8
⑥社会的常識を持ち、健全な 人間関係を築くことができる 卒業生が多い	平成16年度(368)	22.0	63.2	10.4	0.3	4.1	85.2
	平成19年度(392)	33.4	56.0	8.0	0.3	2.3	89.4
	平成21年度(393)	25.3	64.3	5.2	0.5	4.7	89.7
	平成24年度(327)	24.9	61.2	7.4	3.1	3.4	86.2
	平成27年度(357)	34.1	55.0	8.6	—	2.3	89.1
	平成30年度(689)	40.0	51.9	6.2	0.1	1.8	91.9
	令和3年度(515)	43.2	47.9	5.9	2.0	1.0	91.2

(社)

(%)

(%)



8. 教育目標に関連して、本学卒業者の意識や身につけている能力についての感想(2/2)

①学部卒業生 全体		そう思 う	やや思 う	あまり 思わな い	そう思 わない	わから ない	そう思う+ やや思う
⑦仕事上の課題等に責任感、倫理観をもって積極的に取り組む行動力を持った卒業生が多い	平成16年度(368)	35.0	59.0	3.6	0.3	2.2	93.9
	平成19年度(392)	43.0	49.7	4.2	0.8	2.3	92.7
	平成21年度(393)	38.8	54.5	1.6	—	5.2	93.3
	平成24年度(327)	27.8	63.0	4.6	1.2	3.4	90.7
	平成27年度(357)	42.0	55.7	1.1	—	1.1	97.7
	平成30年度(689)	48.6	49.5	1.3	0.1	0.4	98.1
	令和3年度(515)	47.9	43.0	6.7	0.4	2.0	90.9
⑧問題解決にあたり、調査、分析、報告の能力が高い卒業生が多い	平成16年度(368)	20.9	55.5	18.7	0.3	4.7	76.4
	平成19年度(392)	22.0	66.6	8.0	0.3	3.1	88.6
	平成21年度(393)	20.7	60.5	10.6	0.3	8.0	81.1
	平成24年度(327)	14.8	58.5	15.4	1.5	9.8	73.2
	平成27年度(357)	26.7	57.8	12.1	—	3.4	84.5
	平成30年度(689)	30.1	57.2	8.3	0.4	4.0	87.3
	令和3年度(515)	35.3	53.5	7.3	1.4	2.6	88.8
⑨IT(情報技術)の知識やスキルを身につけた卒業生が多い	平成16年度(368)	15.5	59.0	17.2	1.7	6.6	74.5
	平成19年度(392)	22.3	45.3	26.2	1.3	4.9	67.6
	平成21年度(393)	18.6	47.5	19.1	—	14.7	66.1
	平成24年度(327)	17.9	41.4	26.9	1.9	12.0	59.3
	平成27年度(357)	18.4	36.5	31.3	2.0	11.8	54.9
	平成30年度(689)	18.1	47.1	22.5	3.4	8.9	65.2
	令和3年度(515)	27.0	43.5	21.9	1.8	5.9	70.5
⑩専門分野だけでなく、社会全般の情勢や問題に対する興味・関心を持っている卒業生が多い	平成16年度(368)	6.7	40.6	35.8	2.5	14.4	47.2
	平成19年度(392)	8.0	56.0	28.0	2.8	5.2	64.0
	平成21年度(393)	7.0	41.9	30.7	3.9	16.5	48.8
	平成24年度(327)	7.1	40.6	35.1	3.7	13.5	47.7
	平成27年度(357)	12.1	39.4	34.8	1.7	12.1	51.4
	平成30年度(689)	12.6	44.9	27.7	2.5	12.3	57.5
	令和3年度(515)	20.4	42.4	26.7	4.7	5.7	62.9
⑪職場でリーダーシップを発揮したり、部下指導などに優れた卒業生が多い	平成16年度(368)	16.5	43.0	31.7	2.2	6.6	59.5
	平成19年度(392)	17.1	53.4	22.3	1.6	5.7	70.5
	平成21年度(393)	13.2	56.3	20.9	1.8	7.8	69.5
	平成24年度(327)	10.6	49.7	24.8	1.9	13.0	60.2
	平成27年度(357)	20.7	46.0	22.7	1.1	9.5	66.7
	平成30年度(689)	24.8	51.1	14.6	2.8	6.6	75.9
	令和3年度(515)	24.8	48.8	19.0	2.4	5.0	73.6

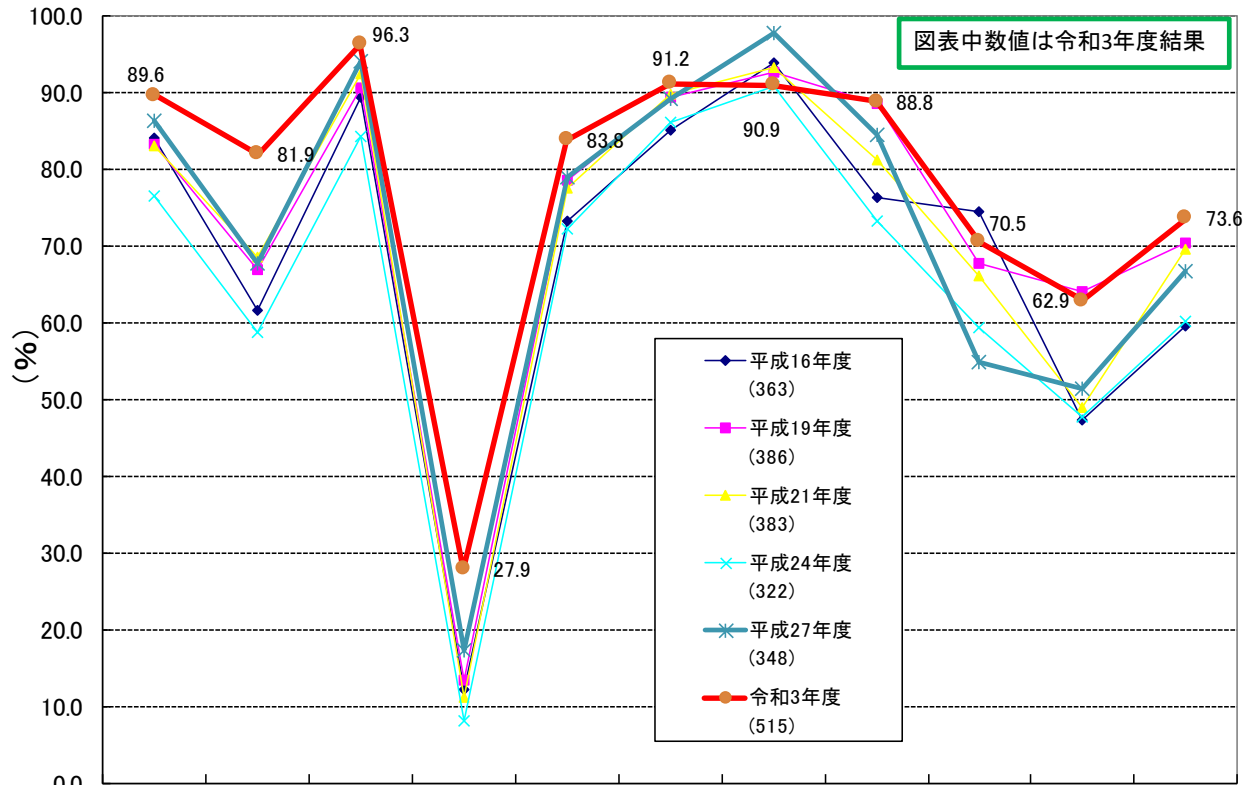
(社)

(%)

(%)

## 本学卒業者の意識や身につけている能力についての感想

(「そう思う」+「やや思う」の合計割合:過去調査比較)



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	科学技術に強い関心を持った卒業者が多い	幅広い教養を身につけている卒業者が多い	基礎的な科学者及び工学に関する専門知識を身につけている卒業者が多い	国際感覚を身につけた卒業者が多い	論理的な思考が展開でき、それを他者へ的確に伝えることができる卒業生が多い	社会的常識をもち、健全な人間関係を築くことができる卒業生が多い	仕事上の課題等に責任感が、高い理観をもって取り組む卒業生が多い	高い問題解決能力があり、調査、分析、報告の能力が	卒業生（情報技術）の知識やスキルを身につけた卒業生が多い	専門分野だけでなく、社会全般の状況や多岐にわたる分野に興味を持つ卒業生が多い	職場で活躍したり、部下指導などできる卒業生が多い
( )内は回答企業数											
平成16年度 (363)	84.0	61.5	89.4	12.1	73.3	85.2	93.9	76.4	74.5	47.2	59.5
平成19年度 (386)	83.2	66.9	90.6	13.4	78.5	89.4	92.7	88.6	67.6	64.0	70.5
平成21年度 (383)	83.0	68.5	92.4	11.1	77.5	89.7	93.3	81.1	66.1	48.8	69.5
平成24年度 (322)	76.4	58.7	84.3	8.0	72.2	86.2	90.7	73.2	59.3	47.7	60.2
平成27年度 (348)	86.2	67.6	94.0	17.3	78.8	89.1	97.7	84.5	54.9	51.4	66.7
平成30年度 (689)	85.8	73.9	89.7	22.5	88.4	91.9	98.1	87.3	65.2	57.5	75.9
令和3年度 (515)	89.6	81.9	96.3	27.9	83.8	91.2	90.9	88.8	70.5	62.9	73.6

## 9. 本学の学生への教育活動についての印象

本学の学生への教育活動について、「全体として熱心だと感じる」「どちらかといえば熱心だと感じる」の肯定的意見は全体として91.8%。

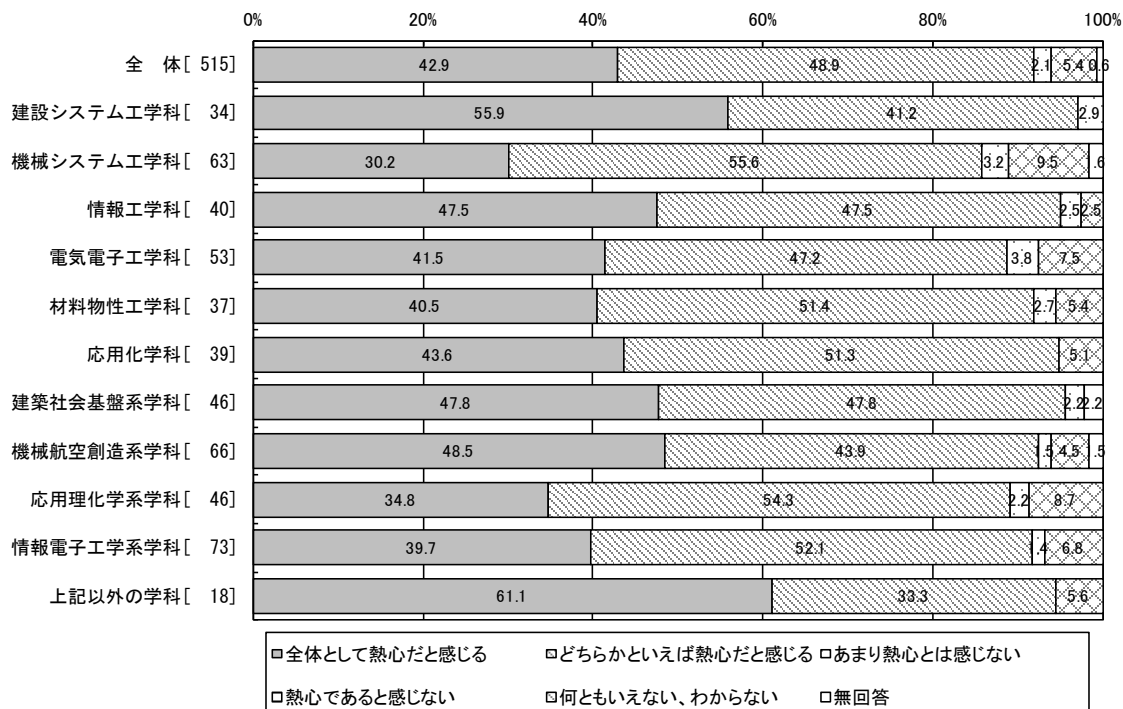
<これまでの調査との比較>でみると、「全体として熱心だと感じる」「どちらかといえば熱心だと感じる」の肯定的意見は、平成27年度、平成30年度、今回調査で全体として90%以上となっている。

9. 卒業者からの印象やあなたがご存知の範囲で、本学の学生への教育活動について、どう感じておられますか

	全体として熱心だと感じる	どちらかといえば熱心だと感じる	あまり熱心とは感じない	熱心であると感じない	何ともいえない、わからない	無回答	「全体として熱心だと感じる」+「どちらかといえば熱心だと感じる」
全体[ 515]	42.9	48.9	2.1	—	5.4	0.6	91.8
建設システム工学科[ 34]	55.9	41.2	2.9	—	—	—	97.1
機械システム工学科[ 63]	30.2	55.6	3.2	—	9.5	1.6	85.7
情報工学科[ 40]	47.5	47.5	2.5	—	2.5	—	95.0
電気電子工学科[ 53]	41.5	47.2	3.8	—	7.5	—	88.7
材料物性工学科[ 37]	40.5	51.4	2.7	—	5.4	—	91.9
応用化学科[ 39]	43.6	51.3	—	—	5.1	—	94.9
建築社会基盤系学科[ 46]	47.8	47.8	2.2	—	—	2.2	95.7
機械航空創造系学科[ 66]	48.5	43.9	1.5	—	4.5	1.5	92.4
応用理化学系学科[ 46]	34.8	54.3	2.2	—	8.7	—	89.1
情報電子工学系学科[ 73]	39.7	52.1	1.4	—	6.8	—	91.8
上記以外の学科[ 18]	61.1	33.3	—	—	5.6	—	94.4

(社) (%) (%)

9. 卒業者からの印象やあなたがご存知の範囲で、本学の学生への教育活動について、どう感じておられますか



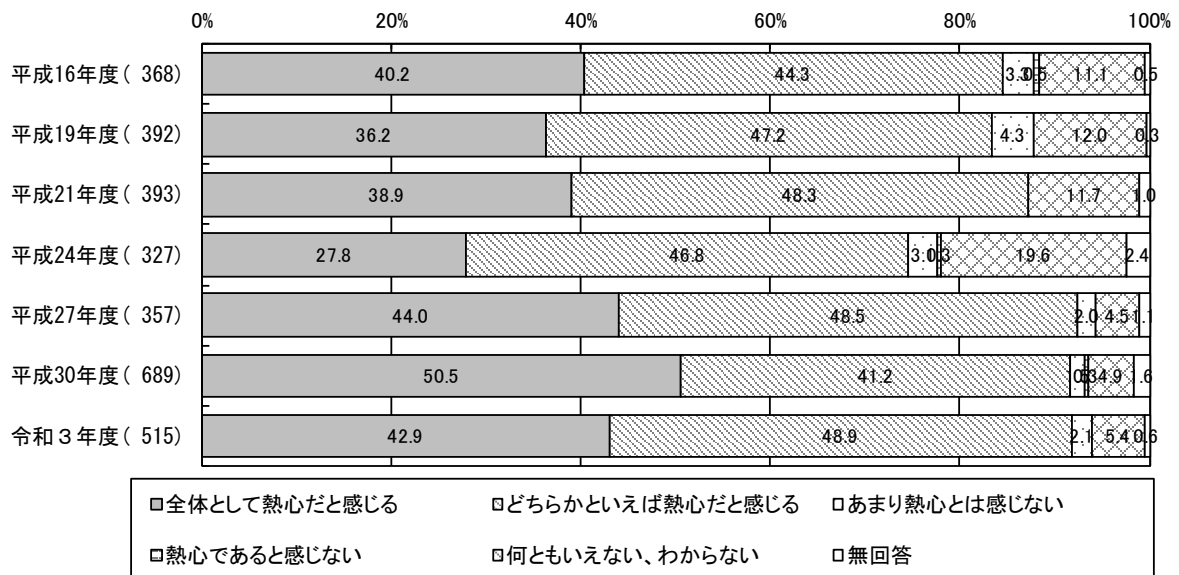
<これまでの調査との比較>

9. 卒業生からの印象やあなたがご存知の範囲で、本学の学生への教育活動について、どう感じておられますか

	全体として熱心だと感じる	どちらかといえば熱心だと感じる	あまり熱心とは感じない	熱心であると感じない	何ともいえない、わからない	無回答	「全体として熱心だと感じる」+「どちらかといえば熱心だと感じる」
平成16年度(368)	40.2	44.3	3.3	0.5	11.1	0.5	84.5
平成19年度(392)	36.2	47.2	4.3	—	12.0	0.3	83.4
平成21年度(393)	38.9	48.3	—	—	11.7	1.0	87.3
平成24年度(327)	27.8	46.8	3.1	0.3	19.6	2.4	74.6
平成27年度(357)	44.0	48.5	2.0	—	4.5	1.1	92.4
平成30年度(689)	50.5	41.2	1.5	0.3	4.9	1.6	91.7
令和3年度(515)	42.9	48.9	2.1	—	5.4	0.6	91.8

(社) (%) (%)

9. 卒業生からの印象やあなたがご存知の範囲で、本学の学生への教育活動について、どう感じておられますか



### 10-1. 今後、本学に希望する教育内容

今後、本学に望む教育内容としては、全体として「コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養うカリキュラム」67.0%、次いで「技術者、研究者としての誇りや意欲を高め社会へ貢献できる人間を目指した教育」64.1%が顕著に高くなっている。

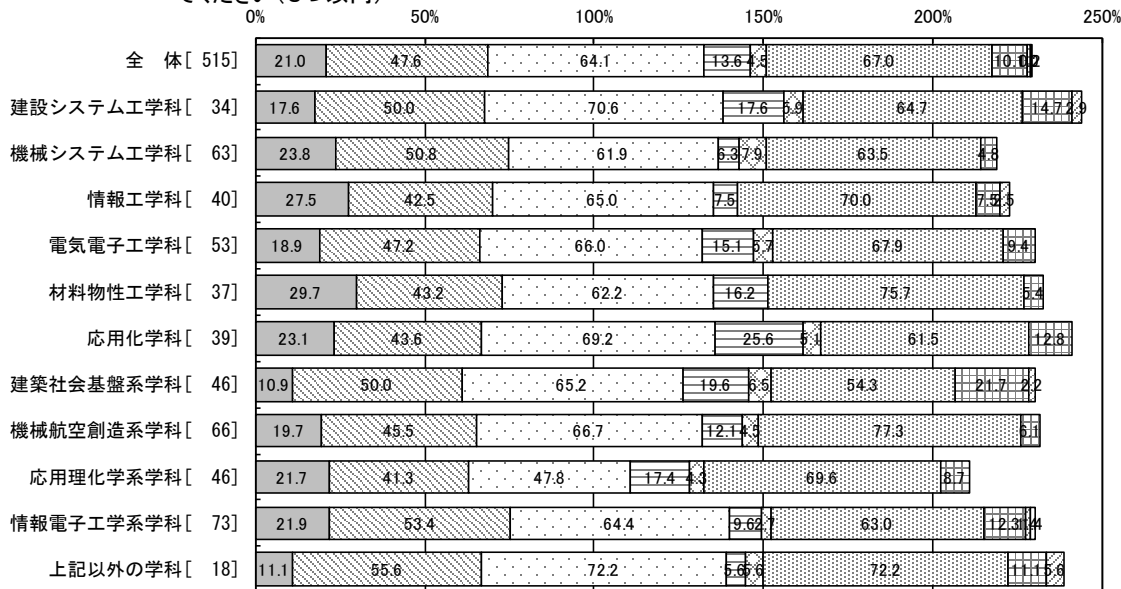
10-1. これからの室蘭工業大学の教育にどのようなことを望みますか。下記の選択肢から選んでください（3つ以内）

	もっと広い教養が身につくようなカリキュラム	専門実務的な能力が身につくようなカリキュラム	技術者、研究者としての誇りや意欲を高め社会へ貢献できる人間を目指した教育	インターンシップの充実	語学力をつける授業の充実	コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養うカリキュラム	直接資格取得に結びつくカリキュラム	その他	無回答
全体 [ 515 ]	21.0	47.6	64.1	13.6	4.5	67.0	10.1	1.0	0.2
建設システム工学科 [ 34 ]	17.6	50.0	70.6	17.6	5.9	64.7	14.7	2.9	—
機械システム工学科 [ 63 ]	23.8	50.8	61.9	6.3	7.9	63.5	4.8	—	—
情報工学科 [ 40 ]	27.5	42.5	65.0	7.5	—	70.0	7.5	2.5	—
電気電子工学科 [ 53 ]	18.9	47.2	66.0	15.1	5.7	67.9	9.4	—	—
材料物性工学科 [ 37 ]	29.7	43.2	62.2	16.2	—	75.7	5.4	—	—
応用化学科 [ 39 ]	23.1	43.6	69.2	25.6	5.1	61.5	12.8	—	—
建築社会基盤系学科 [ 46 ]	10.9	50.0	65.2	19.6	6.5	54.3	21.7	2.2	—
機械航空創造系学科 [ 66 ]	19.7	45.5	66.7	12.1	4.5	77.3	6.1	—	—
応用理化学系学科 [ 46 ]	21.7	41.3	47.8	17.4	4.3	69.6	8.7	—	—
情報電子工学系学科 [ 73 ]	21.9	53.4	64.4	9.6	2.7	63.0	12.3	1.4	1.4
上記以外の学科 [ 18 ]	11.1	55.6	72.2	5.6	5.6	72.2	11.1	5.6	—

〔社〕

(%)

10-1. これからの室蘭工業大学の教育にどのようなことを望みますか。下記の選択肢から選んでください(3つ以内)



- もっと広い教養が身につくようなカリキュラム
- 専門実務的な能力が身につくようなカリキュラム
- 技術者、研究者としての誇りや意欲を高め社会へ貢献できる人間を目指した教育
- インターンシップの充実
- 語学力をつける授業の充実
- コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養うカリキュラム
- 直接資格取得に結びつくカリキュラム
- その他
- 無回答

10-2. 選択肢以外で望む強化すべき教育(自由記述)

10-2. 上記以外でどのような教育の強化を望みますか	6 ①学部卒業生の出身学科										
	建設システム工学科	機械システム工学科	情報工学科	電気電子工学科	材料物性工学科	応用化学科	建築社会基盤系学科	機械航空創造系学科	応用理化学系学科	情報電子工学系学科	上記以外の学科
①専門性を活かしつつ、その分野に偏ることなく複数分野の知識を融合して活躍できる人材の基礎的な育成 ②課題や問題点の発見とその解決を図れる人材の基礎的な育成										○	○
6. に絡みますが、社会人では報連相が重要になりますが、学生の段階である程度出来る様にした方が導入時にスムーズかと思えます。											
ITリテラシー、キャリア教育			○			○				○	
PBL教育を充実させて実践から問題解決能力を高めて欲しい。		○						○			
いろいろな分野と融合した技術（AI制御による機械の設計と言ったもの等）		○		○							
インターンシップを含めた学外の方との交流・体験活動			○							○	
メンタルヘルス	○		○		○	○	○		○		
技術の進歩に対応できるような基盤づくり			○	○	○	○		○	○	○	
技術的な部分は問題の無い学生が多いですが、周りと協力して行うことやコミュニケーションに難がある学生が多いと感じます。グループワークやコミュニケーションを取る授業を多く取り入れている学校はそういった学生が少ないように感じますのでそういったカリキュラムの拡充を望みます。			○								
広い視野を持ち、自ら学ぼうとする姿勢			○	○	○	○		○	○	○	
最新のトレンドに関する事		○									
自由な発想が出来、それを実現するためのリーダーシップが取れることが最終的に望まれますが、現状特にその能力が足りないと感じることはありません。								○	○		
社会人としての一般教養・一般常識に関する教育		○		○	○			○	○		
社会人となった時に必要なメンタル面について強化されると良いと思います。	○							○			○
社会性を身につける。人と協力できる。		○		○							
将来の経営者としての基礎を学ぶ教育、及び状況分析と対応策を立案できる能力	○										
専門性を身に付けていただくことが基本と思いますが、変化の激しい社会環境の中ですので、多方面にアンテナが張れるということを考えると、「1」も必要（専門外にも興味を持てる素養を身に付ける）と思います。								○			
専門的な能力を応用しながら、問題発見・解決に必要な能力も磨けるような教育								○			
専門分野と社会一般の常識をバランスよく		○			○						
他大学とのディスカッション・グループワークなどを通じて、柔軟性や視野を広げる取り組み		○								○	
地元大学として室蘭の基盤産業（鉄鋼関係）に対する一層の理解度向上に努めてほしい。企業側に任せている部分が大きい印象がある。		○	○	○	○			○	○	○	○
忍耐力			○	○							
非鉄金属・機械加工・金型技術・品質管理		○			○						
幅広く知識を身につけ、システム全体を構築できるような人材育成。		○						○			

## 11. 本学全般についてのご意見、ご要望(自由回答)

以下のとおり、本学全般についての意見や要望等の記載をいただいた。

本欄への記載については、意見・要望よりも卒業者の活躍や今後の人材輩出に対するの期待などが多くを占めている。

11. その他 本学全般について、ご意見、ご要望などがあれば自由にお書きください	6①学部卒業生の出身学科										
	建設システム工学科	機械システム工学科	情報工学科	電気電子工学科	材料物性工学科	応用化学科	建築社会基盤系学科	機械航空創造系学科	応用理化学系学科	情報電子工学系学科	上記以外の学科
2021年度に20年振りに貴校卒業生を新卒採用させていただきました。お人柄良くしっかりした学生さんでいらしたため、良いご縁をいただいたと嬉しく存じます。現在新卒研修中ですが、ムードメーカーとして頑張ってくれております。ありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。			○			○				○	
23年卒の学生におかれましても採用したいと思っておりますので学内合同説明会に参加させて頂ける機会があればどうぞ宜しくお願い申し上げます。							○				
OBOGの入社が多いことで学生の方にも安心して入社いただけています。おおむね論理性に優れ会社でものびのびとされている方が多い印象です。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。		○	○							○	
いつもお世話になっております。今後もぜひとも採用していきたいと存じますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。		○									
いつも大変お世話になっております。	○		○		○	○			○		
いつも大変お世話になっております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。今年入社した貴学卒業の社員も頑張っております。			○							○	
これからも積極的に採用させていただきたいと思えます。								○	○		
より多くの学生のご紹介を期待しており、よろしくお願い致します。			○	○	○					○	
引き続き、弊社に対し貴学生から就職先として興味を持ってもらえるよう尽力していく				○		○					
学校に就職活動より学業を優先させる傾向があると感じます。その為学生が就職活動に対して他校より不利になっている状況があります。			○								
貴学の学生さんに弊社の存在を知っていただくため、今後も企業説明会開催等の情報をその都度ご提供いただければと思います。よろしくお願い致します。							○				
宮城県の会社ではございますが、貴大学からインターンシップのご参加があり、大変うれしく思います。東北地方で仕事をお考えの学生の皆様にぜひ興味を持っていただけたらと思います。								○			
教授が学生の就職先について親身になって関わられている所が貴学の強みだと思います。他の学校は学生に任せているので、すべて把握できていませんという所がほとんどです。				○		○	○				
現在もインターンシップに参加していただいておりますが、企業を知る良い機会ですので、今後も積極的に参加していただけますようお願いいたします。	○	○		○						○	
今後ともどうぞよろしくお願い致します。							○				
今後も貴校の学生を採用したいと考えております。何卒よろしくお願い申し上げます。										○	

	6 ①学部卒業生の出身学科										
	建設システム工学科	機械システム工学科	情報工学科	電気電子工学科	材料物性工学科	応用化学科	建築社会基盤系学科	機械航空創造系学科	応用理化学系学科	情報電子工学系学科	上記以外の学科
11. その他 本学全般について、ご意見、ご要望などがあれば自由にお書きください											
今年初めてご縁があって貴学卒業者を採用しました。今後も積極的に採用していきたい、学生の皆様へのご案内等いただければ幸いです。											
今年度もよろしくお願いいたします。							○				
最近、室蘭工大生の元気のなさが気になっています。		○	○	○	○			○	○	○	○
最近の卒業生はすぐに会社を退職してしまいます。最初から希望の就職先に入社出来るように学校でアドバイス出来ないのでしょうか。		○		○	○			○	○		
自分で問題解決できる人材を輩出してほしい			○	○							
素直な学生が多いと感じます。引き続きよろしくお願いいたします。						○			○		
卒業生の皆さんには、弊社でご活躍いただいております。ありがとうございます。ご縁がありましたら今後ともよろしくお願いいたします。							○				
日頃より、当社求人活動にご協力くださいまして誠にありがとうございます。佐賀教授の熱心かつ的確な進路指導のお陰様をもちまして、当社にふさわしい人材をご紹介いただいておりますことに大変ありがたく感じております。今後とも何卒、宜しくお願いいたします。			○							○	
非常に積極的な学生が多く、貴校の風土が良い形で反映されていると感じております。今後とも、引き続きよろしくお願いいたします。								○		○	
本年度、初めて貴学の卒業生を採用致しましたが、専門的教育機関における新人研修の場でリーダーシップを発揮し、未経験の同期の社員に対してもとても面倒見が良かったと研修担当者から報告を受けております。引き続き貴学の学生様とご縁が結ばれます様、よろしくお願いいたします。								○			
優秀な人材が多いので、OBに続く学生を紹介いただきたい。										○	
優秀な卒業生が多く、今後も期待しております			○	○	○	○		○	○	○	



---

室蘭工業大学  
「令和3年度 企業アンケート」  
集計結果報告書(令和3年12月6日修正版①)  
令和3年12月  
編著:一般社団法人日本能率協会

---